

道路建設事業の再評価項目調書

事業名	一般国道2号 <small>ふくやまどうろ</small> 福山道路	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点	自： <small>ひろしまけんふくやましせとちようながわ</small> 広島県福山市瀬戸町長和 至： <small>ひろしまけんふくやましあかさかちようあかさか</small> 広島県福山市赤坂町赤坂	延長	3.3 km		
事業概要	<p>一般国道2号は、大阪市を起点とし、広島県福山市などの諸都市を経由し、北九州市に至る延長約670kmの主要幹線道路である。</p> <p>福山道路は、福山市中心市街地の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした福山市瀬戸町から赤坂町の延長約3.3kmの道路である。</p>				
H13年度事業化	H12年度都市計画決定	H18年度用地着手	—		
全体事業費	約356億円	事業進捗率 (H25年3月末現在)	15%	供用済延長	0.0 km
計画交通量	24,200 ~ 33,600 台/日				
費用対効果分析結果	B/C (3便益) (事業全体) 1.8 (残事業) 2.3	総費用 (残事業/事業全体) 225 / 289 億円 (事業費 : 210/274 億円) (維持管理費 : 15/15 億円)	総便益 (残事業/事業全体) 524 / 524 億円 (走行時間短縮便益 : 436/436 億円) (走行費用減少便益 : 51/51 億円) (交通事故減少便益 : 37/37 億円)	基準年 : 平成25年	
感度分析の結果	(事業全体) 交通量 : B/C=1.6~2.0 (交通量±10%) (残事業) 交通量 : B/C=2.0~2.6 (交通量±10%) 事業費 : B/C=1.7~2.0 (事業費±10%) 事業費 : B/C=2.1~2.6 (事業費±10%) 事業期間 : B/C=1.6~2.0 (事業期間±20%) 事業期間 : B/C=2.1~2.6 (事業期間±20%)				
事業の効果等	①円滑なモビリティの確保 ・損失時間の削減が見込まれる【79,615千人・時間/年⇒78,286千人・時間/年 約1.7%削減】 ・現道における旅行速度の改善【19.3km/h⇒30.0km/h】 ・福山市から広島空港（第二種空港）へのアクセスが向上【福山市役所～広島空港：55分⇒50分】 ②物流の効率化の支援 ・福山西ICから福山港（重要港湾）へのアクセスが向上 【福山西IC～福山港国際コンテナターミナル：45分⇒35分】 ③国土・地域ネットワークの構築 ・隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する 【福山市役所～三原市役所：50分⇒45分】 ・日常活動圏中心都市へのアクセス向上【福山市役所～尾道市役所：35分⇒30分】 ④個性ある地域の形成 ・主要な観光地へのアクセス向上 【鞆の浦の観光客数[H24]：1,851千人/年、福山西IC～鞆の浦：40分⇒35分】 ⑤安全な生活環境の確保 ・死傷事故件数の削減【5,114件/年⇒5,084件/年 約0.6%削減】 ⑥災害への備え ・国道2号が広島県地域防災計画における第1次緊急輸送道路として位置づけあり ⑦地球環境の保全 ・CO2排出削減量が約1.8千t/年（約0.1%削減）【3,616.3千t/年⇒3,614.5千t/年】 ⑧生活環境の改善・保全 ・NOX排出削減量が約12.9t/年（約0.1%削減）【10,237.9t/年⇒10,225.0t/年】 ・SPM排出削減量が約1.2t/年（約0.2%削減）【522.2t/年⇒521.0t/年】 ・騒音レベルが要請限度を超過している区間について、騒音レベルの低下が期待される ⑨環境への影響を考慮した結果 ・約1.8千t/年のCO2削減【0.6億円※】 ※ 供用後50年間の便益額として試算した値（参考値）				

関係する地方公共団体等の意見

福山道路は、福山都市圏における交通渋滞の緩和に資することが期待されていることから、福山市及び備後地区建設促進協議会より早期整備要望を受けている。

広島県知事の意見：対応方針（原案）については妥当である。

福山道路は、地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部を構成し、一般国道2号の著しい交通混雑の緩和を図るとともに、広域連携の強化や物流の効率化を高めるため、整備を着実に進める必要があると考えます。今後も引き続きコストの縮減に努めながら、早期の供用開始に向け、計画的に整備を進めていただきたい。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・周辺開発の増進や人口増加に伴い、渋滞や交通事故が多発している。
- ・福山道路と接続する「福山沼隈道路」、および「福山西環状線」との一体的な整備が進められている。
- ・山手橋や新入江大橋の整備など、周辺の渋滞緩和策が進められるとともに、再開発事業や福山港国際コンテナターミナル第2バース完成など拠点性が高まっている。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成24年度末で用地買収については61%完了している。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・現在、用地買収を行っており、早期完成を目指し事業を推進する。

施設の構造や工法の変更等

今後の事業実施にあたっては、コスト縮減に努めていく。

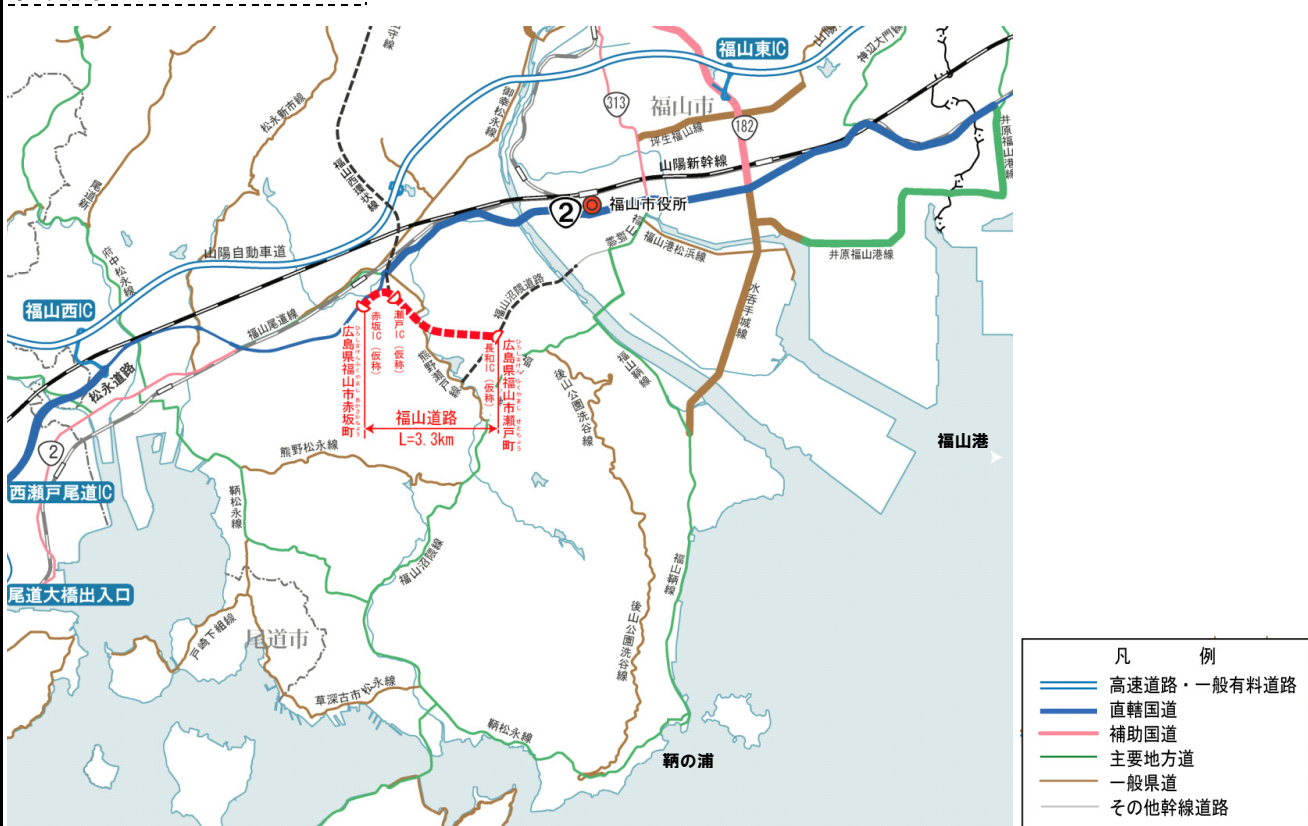
対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

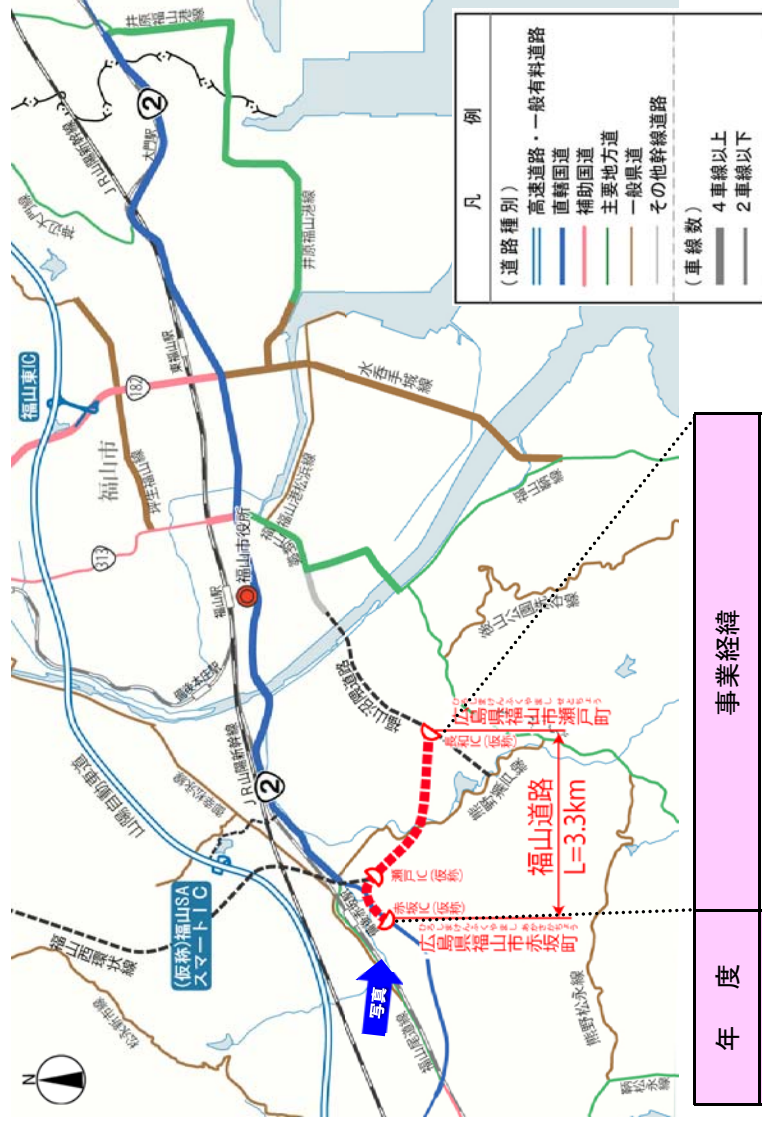
一般国道2号 ふくやま 福山道路
事業再評価

平成25年10月
国土交通省 中国地方整備局

2. 事業概要及び経緯

(2) 事業経緯

- ・福山道路は、平成13年度に事業化、平成18年度に用地着手を行っている。
- ・現在は用地取得を推進しているところである。

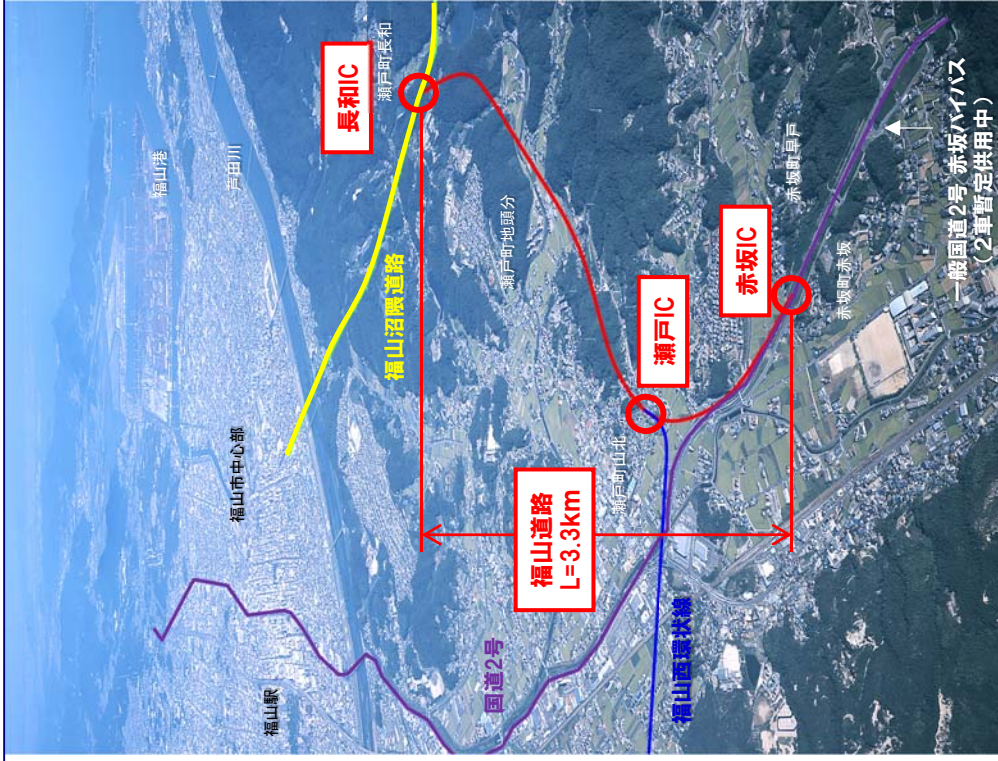


年度	事業経緯
平成12年度	都市計画決定
平成13年度	事業化(L=3.3km)
平成17年度	中国地方整備局事業評価監視委員会において再評価を実施(平成17年12月)
平成18年度	用地着手
平成22年度	中国地方整備局事業評価監視委員会において再評価を実施(平成22年12月)

●事業全体の進捗状況 (平成25年3月末時点)

用地	61%
工事	0%
全体	15%

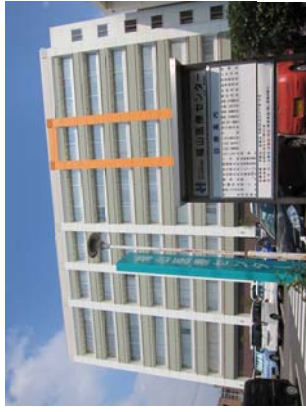
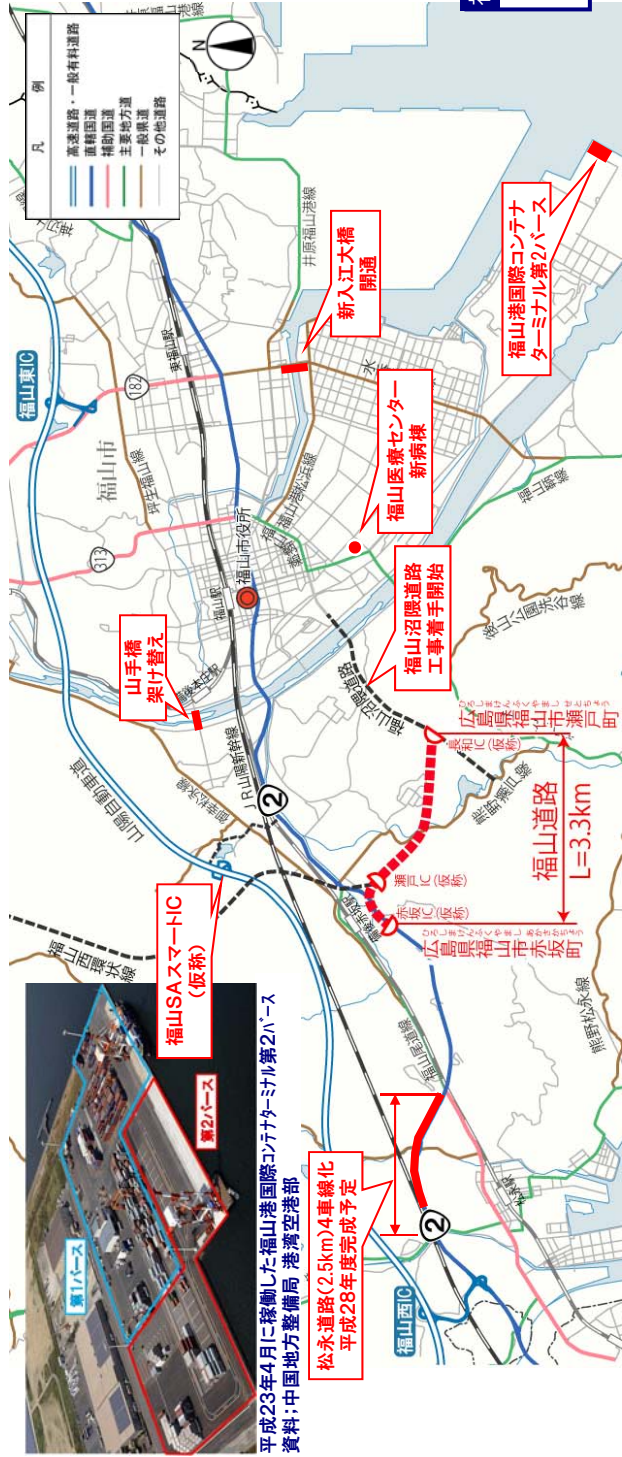
※事業費ベース



【写真】福山道路(評価対象区間)及び関連道路の位置図
(赤坂付近上空から福山港方面を望む)

3. 前回評価時からの主な周辺状況の変化

- ・平成24年度から関連事業である福山沼隈道路の一部で工事着手している。
- ・平成24年度に(都)神辺水呑線の一部である「新入江大橋」が完成した。また、国道2号に並行する市道の「山手橋」の架け替えが完了した。
- ・平成25年6月に山陽自動車道の福山SAへのスマートICの設置が許可された(平成29年度完成予定)。
- ・平成28年度には、一般国道2号松永道路(福山市神村町～同市今津町 L=2.5km)の4車線化が完成予定である。
- ・その他、福山港国際コンテナターミナル第2パースや福山医療センター新病棟が完成するなど、多様な面で拠点性が向上している。



平成23年9月に完成した福山医療センター新病棟

福山SAスマートIC 連結許可 (H29完成予定)

平成25年6月、山陽道福山SAへのスマートICの設置が許可。車道制限や時間帯制限があるものの、国道2号と近接しており、設置後の大きな流動変化が想定。

福山沼隈道路 (H24年度一部着工)



市道改良に伴い、一部着工した福山沼隈道路

新入江大橋(都)神辺水呑線 (H24.12開通)

平成24年12月に(都)神辺水呑線の一部である新入江大橋が開通。既存の入江大橋の併用することにより、新たに右折レーンと歩道を確保。



平成24年12月に開通した新入江大橋(入江大橋北詰より南側を望む)

山手橋架け替え工事 (H25.3完了)

一般国道2号に並行する新市計画道路津之郷奈良津線の一部である山手橋の架け替え工事が完了。山手橋両端の交差点に右折レーンが設置。



平成25年3月に工事完了した山手橋

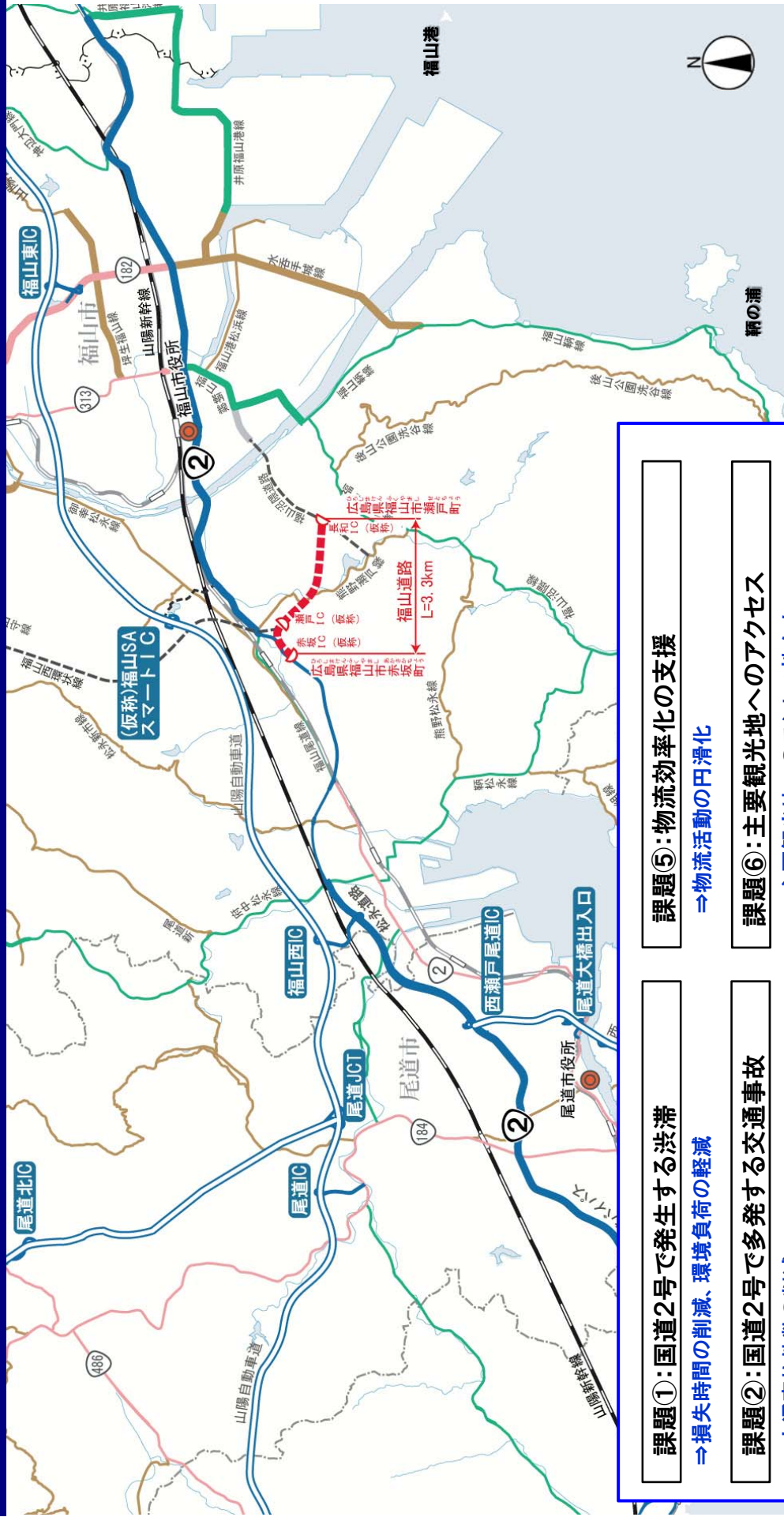
松永道路4車線化 (H28完成予定)



平成28年度に4車線化が完成予定の松永道路

4. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道2号 福山道路



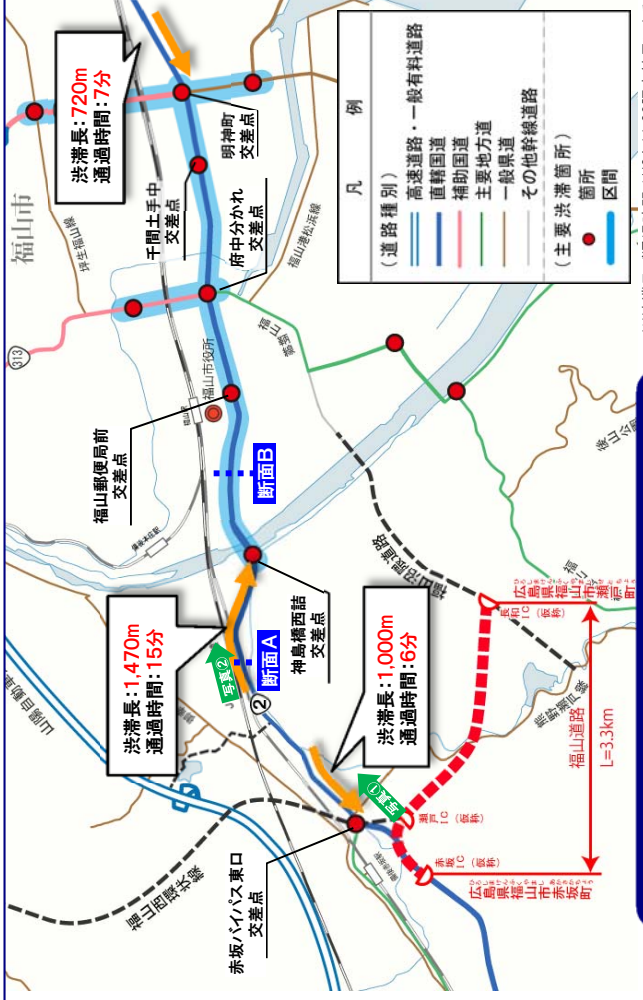
- | | |
|---|--|
| <p>課題①：国道2号で発生する渋滞
⇒ 損失時間の削減、環境負荷の軽減</p> | <p>課題⑤：物流効率化の支援
⇒ 物流活動の円滑化</p> |
| <p>課題②：国道2号で多発する交通事故
⇒ 交通事故件数の削減</p> | <p>課題⑥：主要観光地へのアクセス
⇒ 主要観光地へのアクセス性向上</p> |
| <p>課題③：福山市中心部を通過する大型車
⇒ 大型車通過交通減少</p> | <p>課題⑦：代替性の向上
⇒ 山陽道の通行止めによる国道2号への負荷軽減</p> |
| <p>課題④：生活道路に流入する通過交通
⇒ 生活道路の安全性向上</p> | <p>課題⑧：救急医療の支援
⇒ 医療施設への搬送時間短縮</p> |

※「⇒」は期待される役割(効果)を示す

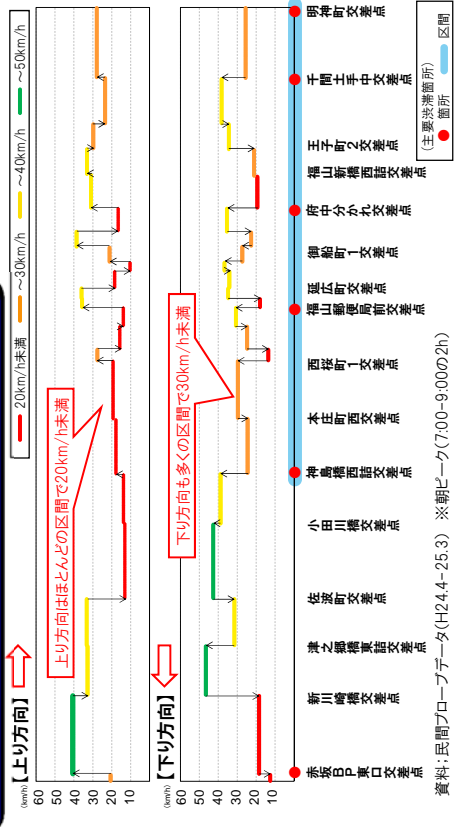
4. 地域から期待される道路の役割(効果)

<課題①> 国道2号で発生する渋滞

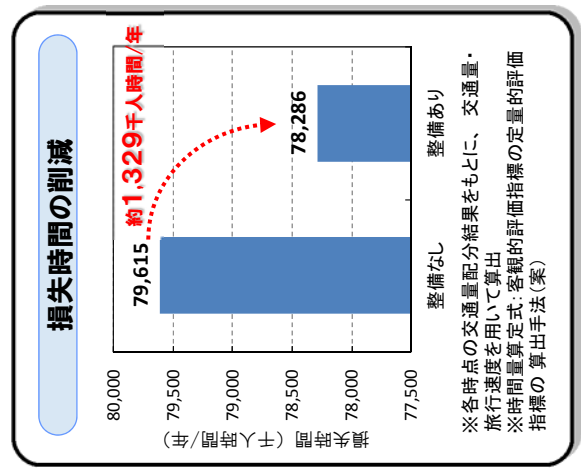
- ・国道2号への交通の集中により、朝・夕のピーク時間帯に著しい渋滞が発生し、福山道路の並行区間の主要渋滞箇所である**神島橋西詰交差点**、**赤坂バイパス東口交差点**では1kmを超える渋滞が発生している。
- ・**明神町交差点**から**神島橋西詰交差点**間は、複数の主要渋滞箇所を含んでおり、著しく走行速度が低下している。



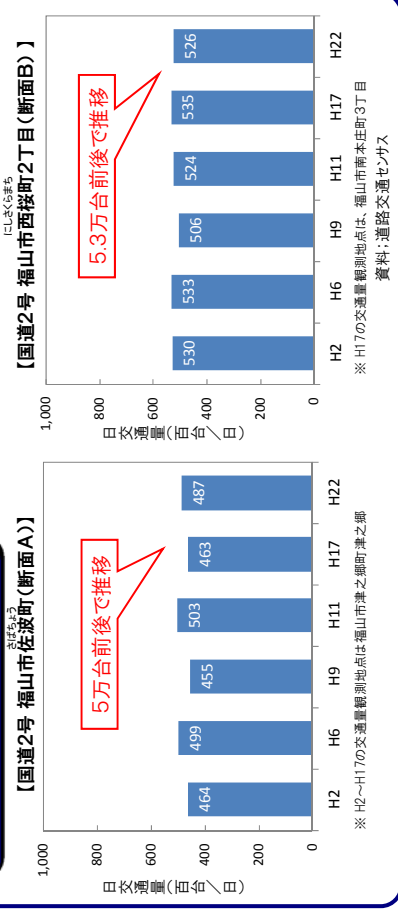
国道2号における平均旅行速度(平日朝ピーク)



期待される道路の役割(効果)



国道2号の交通量の推移



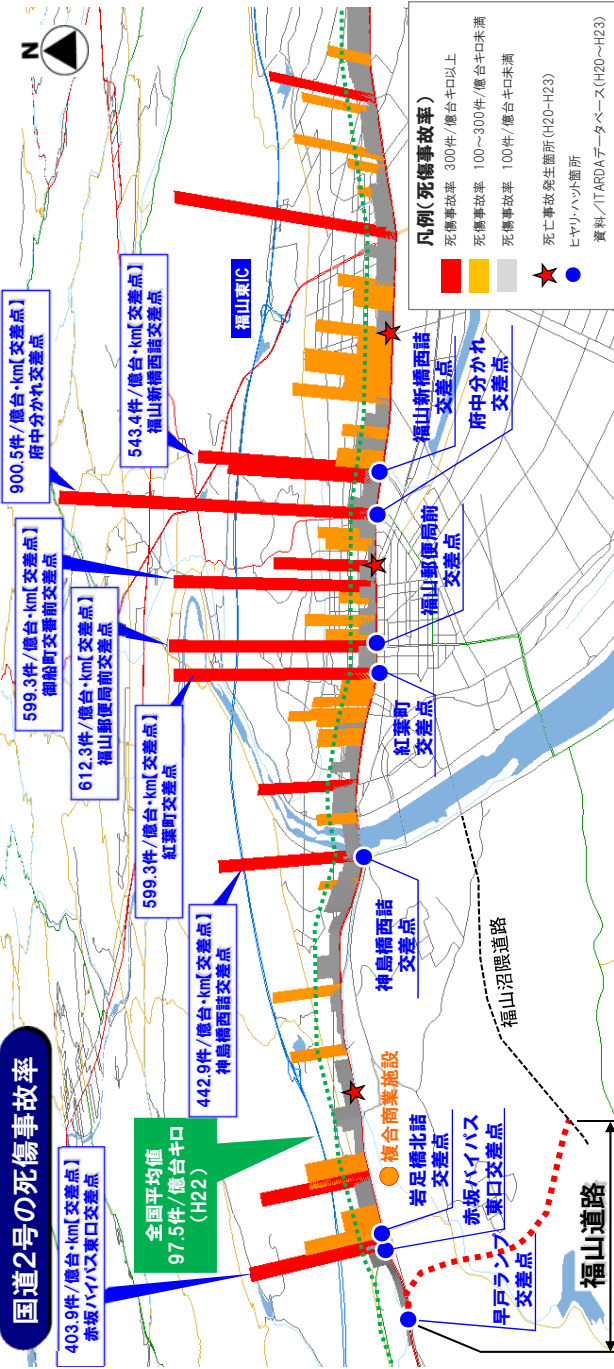
4. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道2号 福山道路

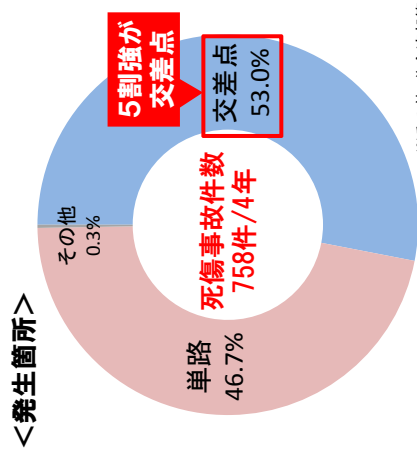
<課題②> 国道2号で多発する交通事故

- ・福山市内の国道2号※の死傷事故率は全国平均値を大きく上回る区間が存在している。
- ・事故特性では交差点での交通事故が5割強。また、停車車両への追突事故が多く、渋滞に起因する事故が多発している。
- ・福山道路の整備により、国道2号の交通渋滞が緩和することで、死傷事故数の削減が期待される。

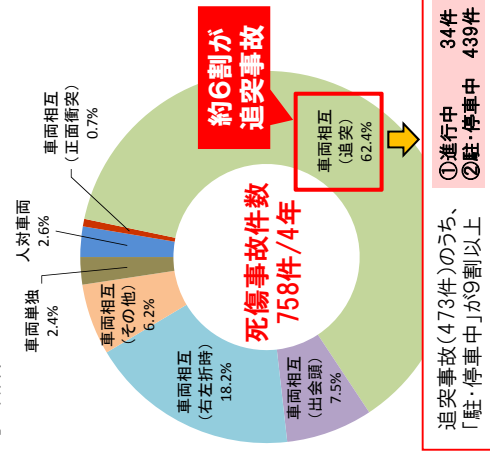
国道2号の死傷事故率



国道2号の死傷事故の特性



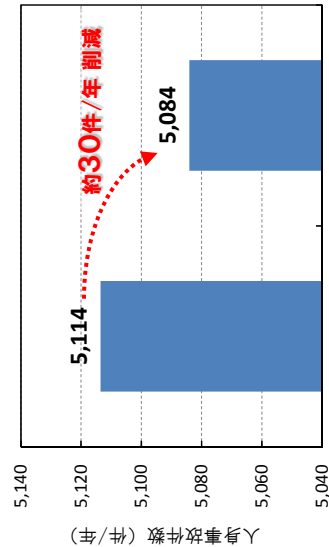
<事故類型>



資料: H20~H23交通事故統合DB (国道2号(府中分かれ交差点~赤坂BP早戸ランプ交差点))

期待される道路の役割(効果)

死傷事故件数の削減



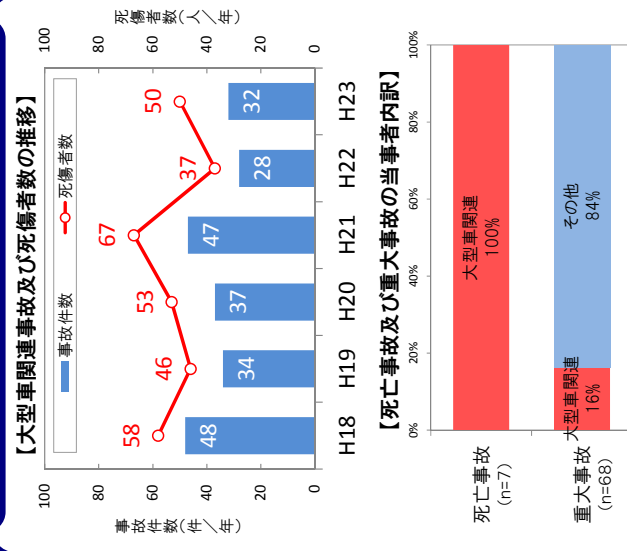
- ※各時点の交通量配分結果をもとに、交通量・旅行速度を用いて算出
- ※人身事故件数算定式: 交通事故減少便益の原単位の算出方法 (H20年11月 国土交通省)
- ※死傷事故件数算出対象範囲は、費用便益分析対象範囲と同じ

4. 地域から期待される道路の役割(効果)

<課題③> 福山市内中心部を通過する大型車

- ・国道2号は、利用交通量の約2割にあたる1万台前後の大型車交通が利用している。
- ・市内中心部の国道2号を利用する大型車交通のうち、半数以上は通過交通であり、大規模な交通事故発生の一因である。
- ・福山道路の整備により、福山港や通過を目的とする大型車交通が転換し、国道2号の安全性向上や沿道環境の改善が期待される。

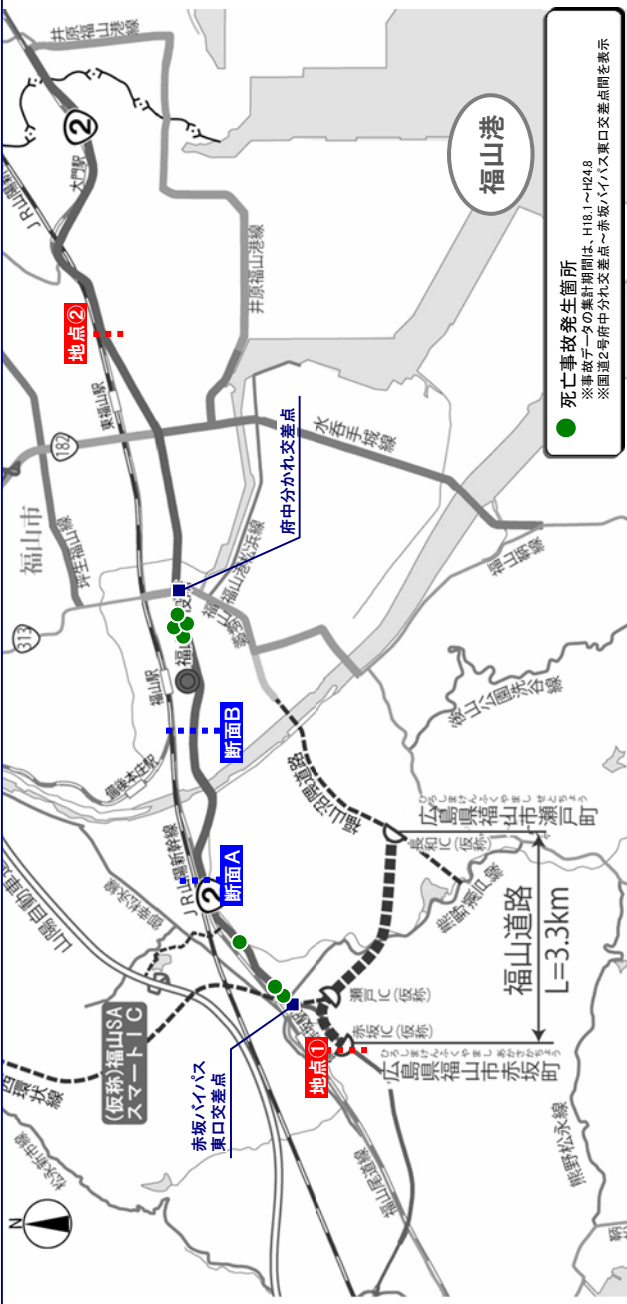
重大事故発生の一因となっている大型車交通



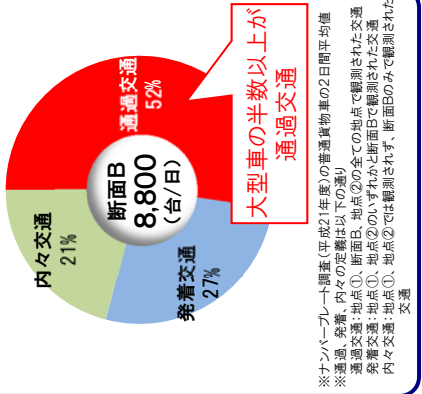
※県警データ(H18～H23)による
 ※事故件数は、暦年による集計
 ※死亡事故は、警察庁が集計している
 ※重大事故とは、死者、重傷者が発生した交通事故
 ※集計期間は、府中分れ交差点～赤坂バイパス東口交差点までとしている
 ※死亡事故は、死者、重傷者が発生した交通事故



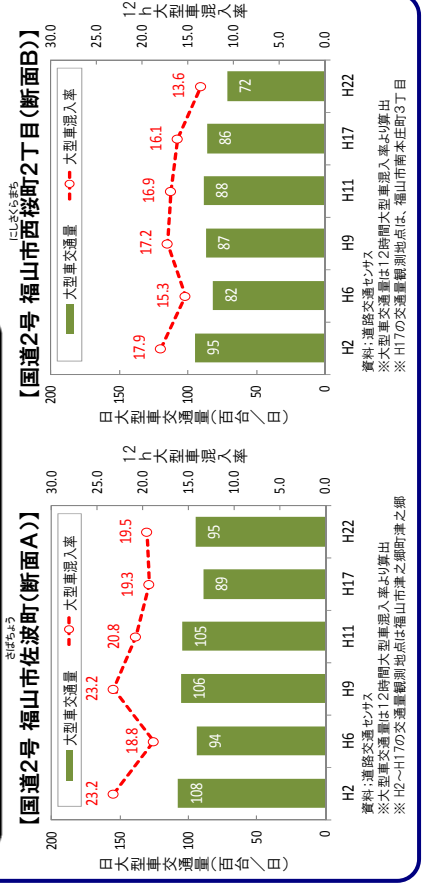
【写真】国道2号で発生した大型車による交通事故 (神島橋西詰付近)



大型車のOD内訳



国道2号の大型車混入率及び台数の推移



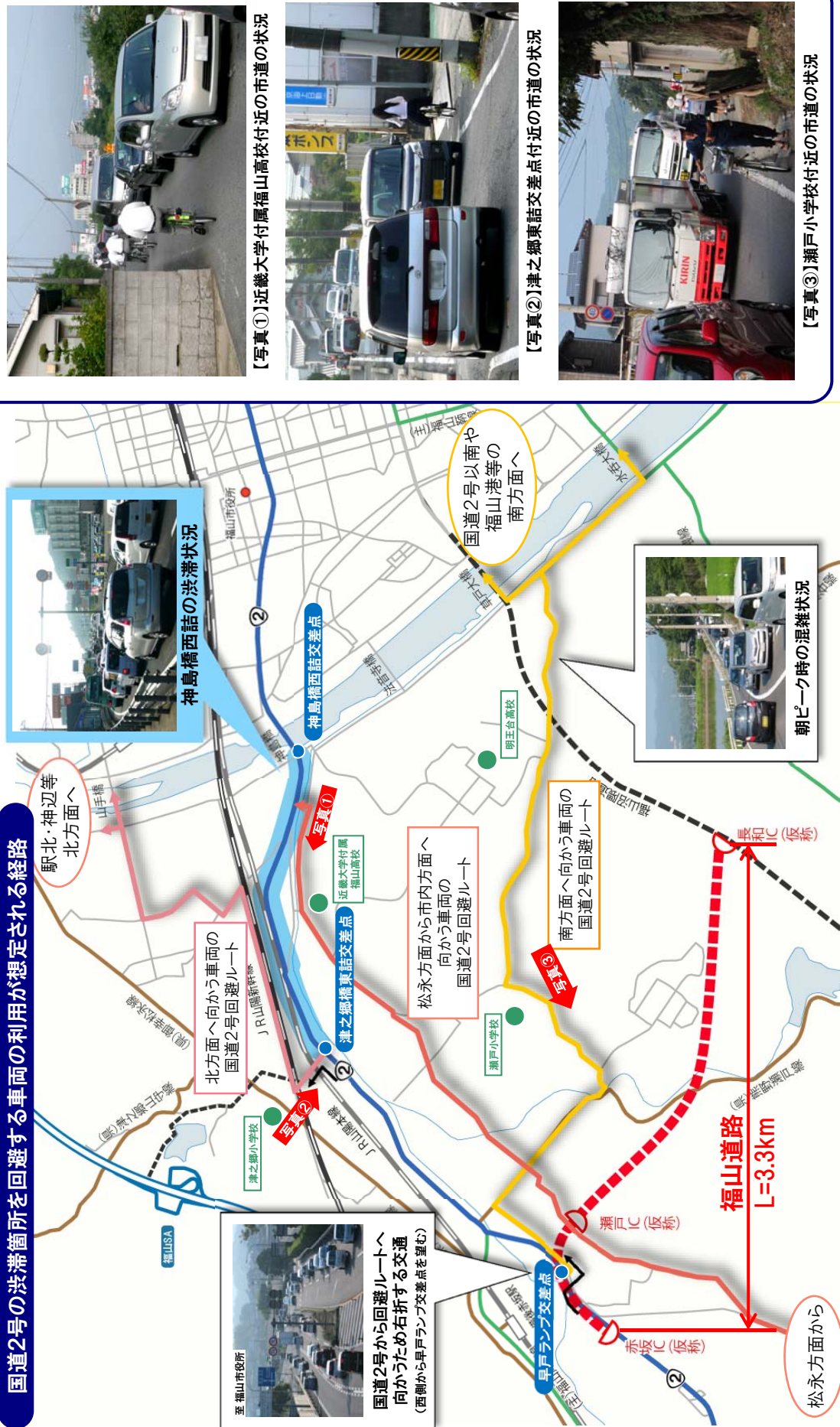
4. 地域から期待される道路の役割(効果)

<課題④> 生活道路に流入する通過交通

- ・国道2号神島橋西詰交差点付近の慢性的な渋滞を回避するため、通過交通が周辺の生活道路へ流入している。
- ・国道2号周辺の生活道路は、近隣の学校施設の通学路として利用されており、通学児童等の安全性が著しく低下している。
- ・福山道路の整備により、国道2号の渋滞が緩和することで、生活道路へ流入する通過交通が減少し、通学路の安全性向上が期待される。

様々な生活道路で安全性が著しく低下

国道2号の渋滞箇所を回避する車両の利用が想定される経路



【写真①】近畿大学付属福山高校付近の市道の状況



【写真②】津之郷東詰交差点付近の市道の状況



【写真③】瀬戸小学校付近の市道の状況



国道2号から回避ルートへ向かうため右折する交通(西側から早戸ランプ交差点を迂回)



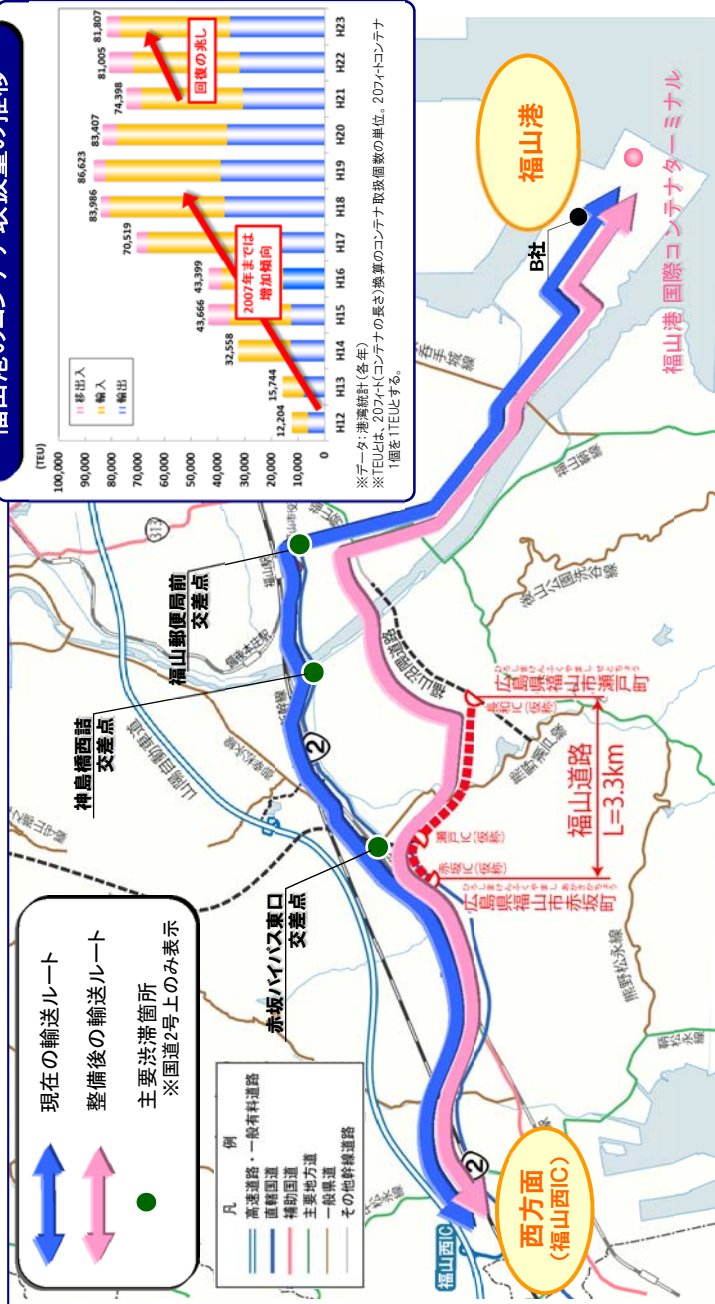
朝ピーク時の混雑状況

4. 地域から期待される道路の役割(効果)

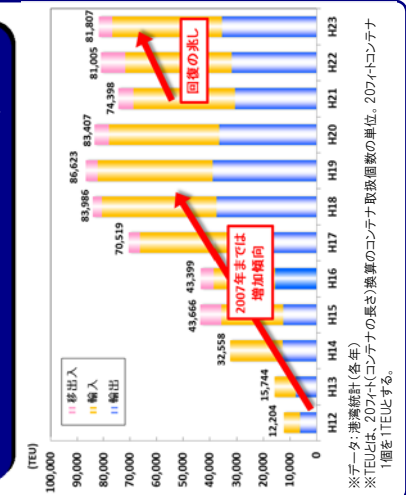
一般国道2号 福山道路

<課題⑤> 物流の効率化の支援

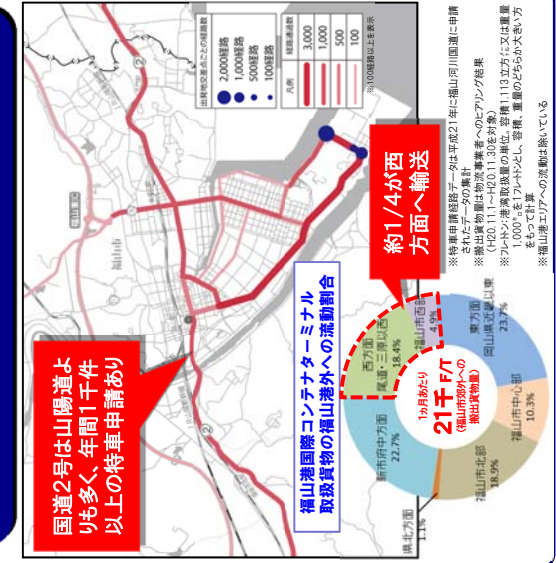
- 現在の西方面への輸送ルートは、主要渋滞箇所の多い福山市中心部の国道2号を経由するため、輸送に時間を要している。
- 福山道路の整備により、福山市中心部の主要渋滞箇所の回避が可能となり、所要時間短縮や定時性確保による物流活動の円滑化が期待される。



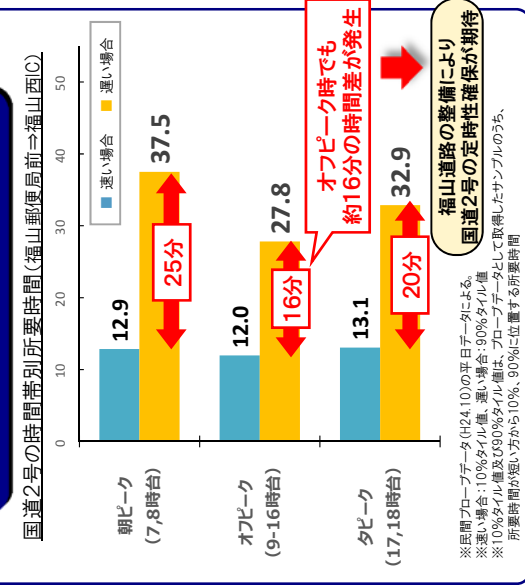
福山港のコンテナ取扱量の推移



福山港を出発地とする特車申請の経路数



国道2号の時間帯別所要時間(福山郵便局前→福山西C)



期待される道路の役割 (物流効率化の支援)

【ピーク時 上下方向平均】

福山西-C 国道2号経由 (L=21.4km) **約45分**

福山港 福山道路・福山沼隈道路経由 (L=21.6km) **約35分** (約10分短縮)

【ピーク時 上下方向平均】

福山西-C 国道2号経由 (L=21.4km) **約45分**

福山港 福山道路・福山沼隈道路経由 (L=21.6km) **約35分** (約10分短縮)

運送業者の声

A社(福山市内宅配事業者)

- 国道2号の渋滞により、10~25分の時間ロスが発生している。
- 福山道路開通による福山市中心部の渋滞解消に期待しており、それに伴う燃料費や人件費等のコスト削減に期待している。

B社(中長距離輸送事業者)

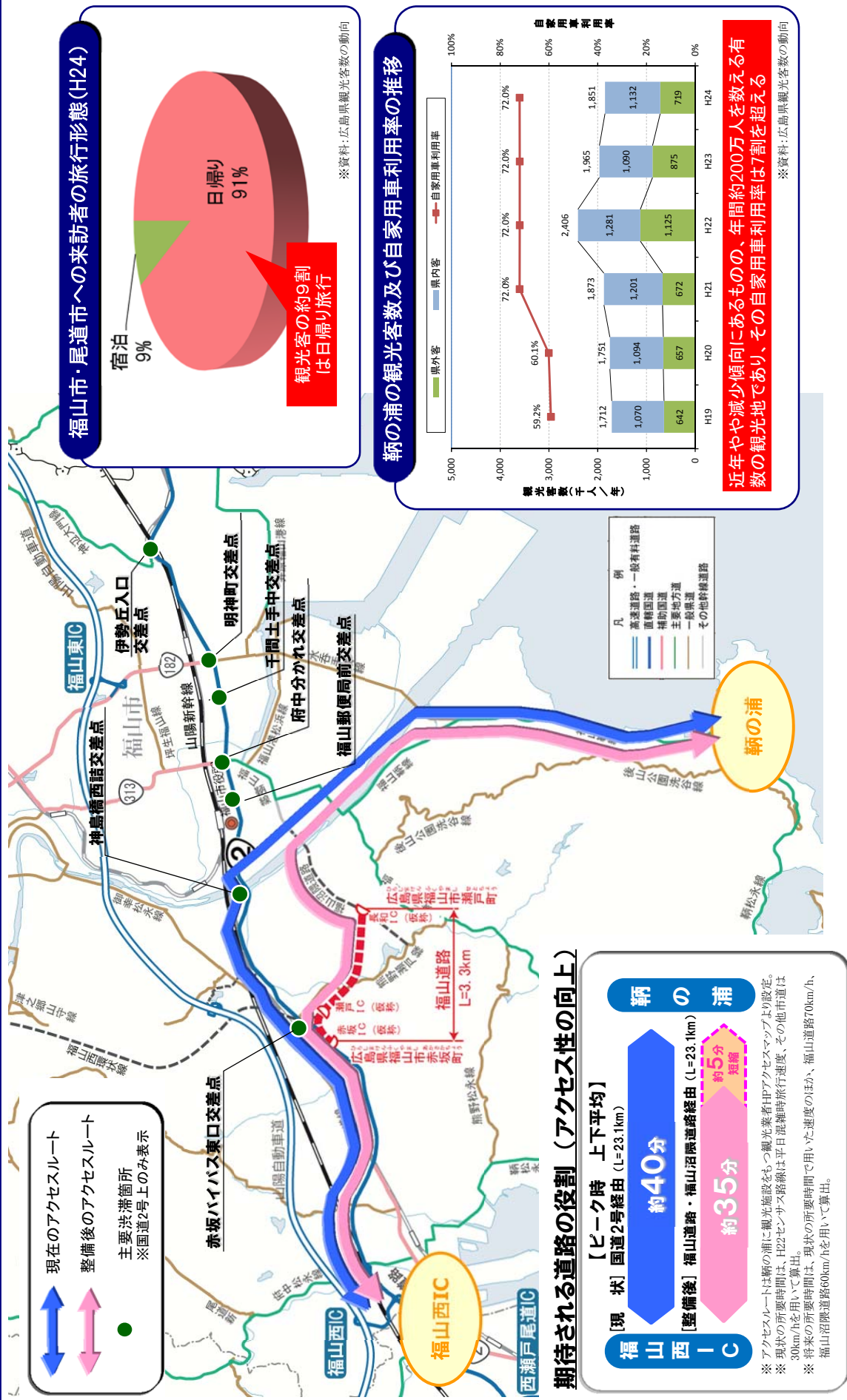
- 広島市に日用品を輸送しているが、国道2号の渋滞を見越して、1時間程度は輸送時間に余裕をみている。
- 福山道路が開通すれば、輸送時間が短縮し、定時性も向上するため、余裕を見る時間を削減できる。

※データ: 物流業者ヒアリング調査(H21年度)

4. 地域から期待される道路の役割(効果)

<課題⑥> 主要観光地へのアクセス

- ・**鞆の浦**への観光客数は、年間約200万人が訪れる福山市有数の観光地である。
- ・現在の西方面から鞆の浦へのアクセスルートは、国道2号の主要渋滞箇所を2箇所経由するため、アクセスに時間を要する。
- ・福山道路の整備により、西方面から鞆の浦へのアクセス性が向上し、観光振興が期待される。



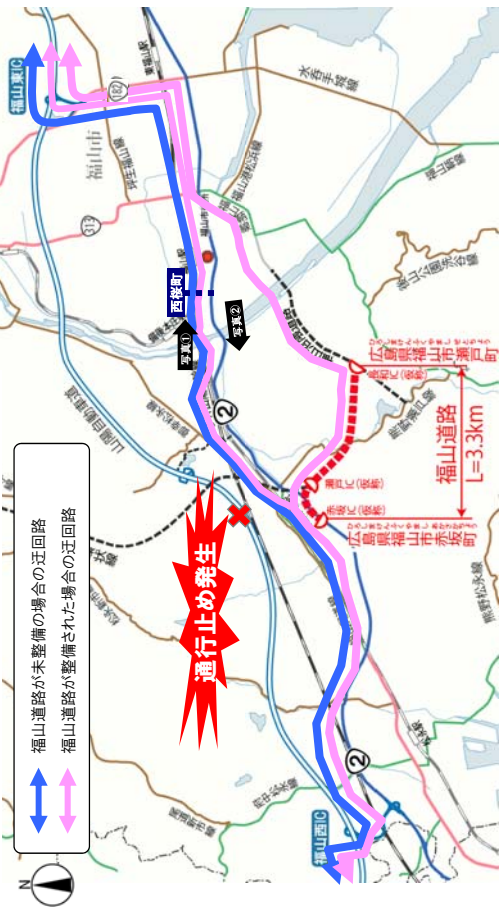
4. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道2号 福山道路

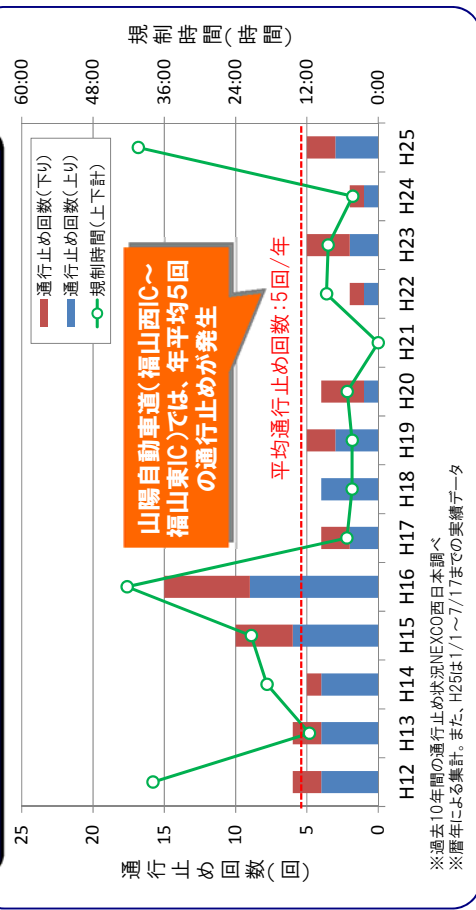
<課題⑦> 代替性の向上

- ・山陽自動車道(福山西IC～福山東IC)が通行止めになった場合、通過交通は国道2号を迂回路として利用している。
- ・福山道路の整備により、山陽自動車道通行止め時の国道2号の交通負荷が軽減される。

◆山陽自動車道が通行止めになった場合



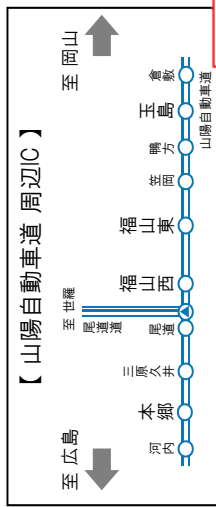
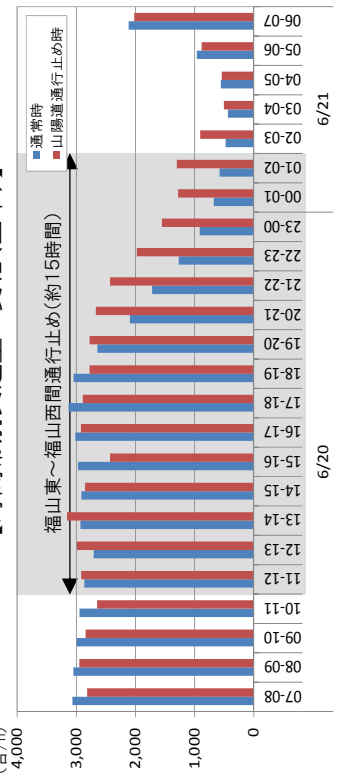
山陽自動車道(福山西IC～福山東IC)の通行止め実績



平成25年6月の山陽道通行止めによる国道2号への影響

平成25年6月の大雨により、山陽自動車道の玉島IC～福山東IC間(一時本郷ICまで)が約22時間通行止め※に。その結果、国道2号へ交通が集中し、著しい交通渋滞が発生。
※福山東IC～福山西IC間の通行止め時間は約15時間

【時間別交通量の変化(全車)】

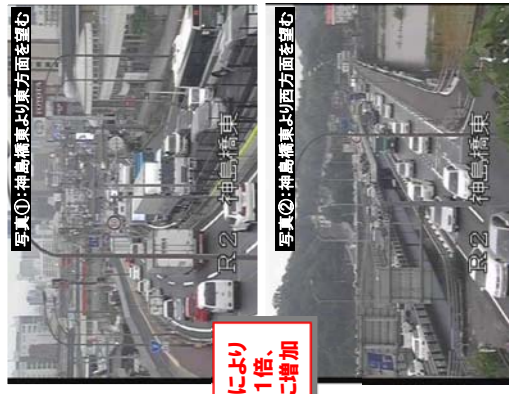


山陽道通行止めにより
全車交通量は1.1倍、
大型車は1.7倍に増加

【通行止め時(15時間)の交通量の変化】

	通常時	山陽道通行止め時	増減
全車	33,489台	36,933台	+3,444台
大型車	4,263台	7,406台	+3,143台

※西桜町のトラカンデー
※交通量は、山陽道が通行止めとなった11時～2時までの15時間の観測値
※通常時(H25.6.1～19の平日平均)、山陽道通行止め時(H25.6.20)



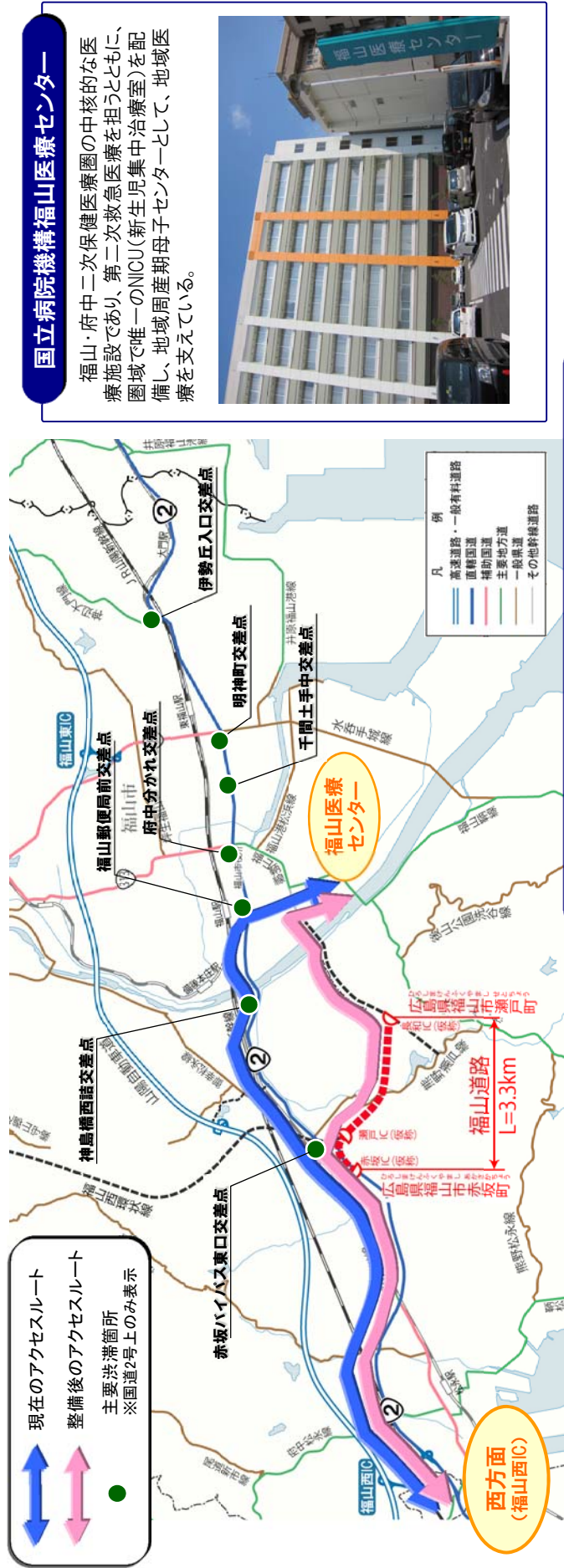
山陽道通行止め時の国道2号の混雑状況
(平成25年6月撮影)

4. 地域から期待される道路の役割(効果)

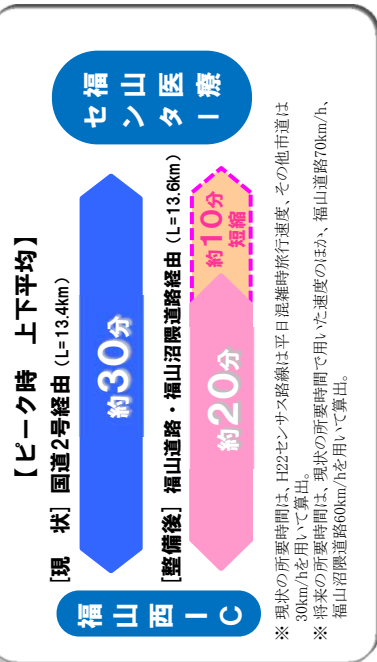
一般国道2号 福山道路

<課題⑧> 救急医療の支援

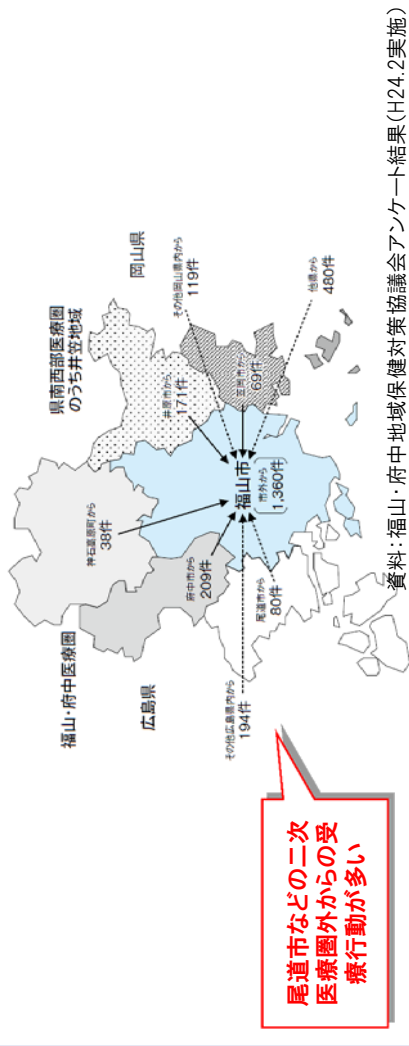
- ・国立病院機構福山医療センターは、第二次救急医療や地域周産期母子センター等に指定され、県東部の中核的医療機関である。
- ・市内西部から国道2号を利用した場合の医療センターへのアクセスは、主要渋滞箇所を複数経由するため、時間を要している。
- ・福山道路の整備により、所要時間が短縮され、救急医療の支援が期待される。



期待される道路の役割 (アクセス性の向上)



福山市外に住所地を有する妊婦の受療行動(H22)



6. 事業の効果

・地域からの要望等を踏まえ、道路の役割については、従来の3便益に加えて、「地域から期待される道路の役割」等を整理。

◆3便益による費用便益比

項目	全体事業	残事業
費用 (C)	289	225
事業費	274	210
維持管理費	15	15
便益額 (B)	524	524
走行時間短縮便益	436	436
走行経費減少便益	51	51
交通事故減少便益	37	37
費用便益比	1.8	2.3

(億円)

便益計測対象項目	内容
走行時間短縮便益	周辺道路も含め、道路整備によって走行時間が短縮される効果を貨幣価値として算出したもの。
走行経費減少便益	周辺道路も含め、道路整備によって走行条件が改善されることによる走行に必要な経費（燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両整備費、車両償却費）の減少効果を対象として算出したもの。なお、走行時間に含まれない経費を対象として算出している。
交通事故減少便益	周辺道路も含め、道路整備による交通量等の変化に伴う、交通事故による社会的損失（運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損傷を受ける車両や構築物に関する物的損害額等）が減少する効果を貨幣価値として算出したもの。

◆道路の役割

■道路の役割 (+α)

- ①環境への影響を考慮した効果 [約1.8千t/年のCO2削減] 【0.6億円※】
- ②国道2号の渋滞解消による生活道路の安全性確保
- ③物流の効率化の支援 [福山西IC～福山港国際コンテナターミナルまでの所要時間短縮：約10分]
- ④主要観光地へのアクセス性向上 [福山西IC～鞆の浦までの所要時間短縮：約5分]

※【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

◆まとめ

計画交通量	総事業費	総費用 (C)	3便益 (B)	その他の便益	費用対効果 (B/C) () 内は残事業B/C
24,200台/日～33,600台/日	約356億円	289億円	524億円	+α	1.8 (2.3) +α

※基準年：H25年

1. 再評価の視点

①事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

- ◇ 周辺開発の増進や人口増加に伴い、慢性的な渋滞や交通事故が多発している。
- ◇ 福山道路と接続する「福山沼隈道路」、および「福山西環状線」との一体的な整備が進められている。
- ◇ 山手橋や新入江大橋の整備など、周辺の渋滞緩和策が進められるとともに、再開発事業や福山港国際CT第2パース完成など拠点が高まっている。

2) 事業の効果

- ◇ 費用便益比(B/C)=1.8(事業全体) 2.3(残事業)
- ◇ 道路の役割
 - ① 損失時間の削減
 - ② 環境への影響を考慮した効果 [約1.8千t/年のCO2削減] 【0.6億円※】
 - ③ 死傷事故件数の削減 [約30件/年 (0.6%) 削減]
 - ④ 国道2号の渋滞解消による生活道路の安全性確保
 - ⑤ 物流の効率化の支援 [福山西IC～福山港国際コンテナターミナルまでの所要時間短縮：約10分]
 - ⑥ 主要観光地へのアクセス向上 [福山西IC～鞆の浦までの所要時間短縮：約5分]
 - ⑦ 救急医療の支援 [福山西IC～福山医療センターまでの所要時間短縮：約10分]

3) 事業の進捗状況

- ◇ 平成25年3月末で用地買収については61%完了している。

※【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

②事業の進捗見込み

- ◇ 現在、用地買収を行っており、早期完成を目指し事業を推進する。

③コスト縮減や代替案立案の可能性

- ◇ 今後の実施にあたっては、コスト縮減に努める。

2. 県の意見照会結果

広島県知事の意見：対応方針(原案)については妥当である。
福山道路は、地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部を構成し、一般国道2号の著しい交通混雑の緩和を図るとともに、広域連携の強化や物流の効率化を高めるため、整備を着実に進める必要があると考えます。今後も引き続きコストの縮減に努めながら、早期の供用開始に向け、計画的に整備を進めていただきたい。

【今後の対応方針(原案)】

- ◇ 上記①、②の各視点により、以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。
- ◇ 今後の事業の実施にあたっては、更なるコスト縮減に努力しつつ、効率的で効果的な事業を継続する。

◆福山道路 前回評価時との比較

	前回評価 (H22再評価)	今回評価 (H25再評価)	備考 (前回評価時からの主な変更点)
事業諸元	L=3.3km	L=3.3km	—
計画交通量	25,200台/日 ~34,100台/日	24,200台/日 ~33,600台/日	・将来交通需要推計の改善について【中間とりまとめ】 に示された第二段階の改善を反映 ・ネットワーク設定の見直しによる
総事業費	約356億円	約356億円	—
総費用 (事業全体) (C)	256億円	289億円	・基準年の変更
総便益 (事業全体) (B)	505億円	524億円	・将来交通需要推計の改善について【中間とりまとめ】 に示された第二段階の改善を反映 ・基準年の変更
費用対効果 (事業全体) (B/C)	2.0	1.8	・総費用及び総便益を見直したため

一般国道2号福山道路

〔費用便益比（B／C）算定等資料〕

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道2号 福山道路
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指標	指標チェックの根拠
前提条件	<p>事業の効率性</p> <p>■ 便益が費用を上回っている</p>	<p>事業全体：費用便益比 (B/C) = 1.8 (経済的純現在価値 (B-C) = 235億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 7.2%)</p> <p>残事業：費用便益比 (B/C) = 2.3 (経済的純現在価値 (B-C) = 299億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 10.1%)</p>

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果を確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<p>● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</p> <p>■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</p> <p>□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上かつ踏切道の除却もしくは交通改善が期待される</p> <p>■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</p> <p>□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上</p> <p>□ 現道等における、総重量25tの車両もしくは150規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</p> <p>□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である</p> <p>■ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する</p> <p>□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり</p> <p>□ 中心市街地内で行う事業である</p> <p>□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である</p> <p>□ D10区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する</p> <p>□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる</p>	<p>指標a (費用便益分析対象区間) について： 渋滞損失削減時間：1,329千人・時間/年 (79,615千人・時間/年⇒78,286千人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について：(当該区間) 一般国道2号福山道路および並行現道 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 (現況)：1,299千人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率：50.1%削減 (1,299千人・時間/年⇒648千人・時間/年)</p> <p>対象区間：(福山市入船町1丁目～福山市西神島町) ※422センサ基本区間No. 34300020040 改善見込み：(旅行速度 19.3km/h⇒30.0km/h)</p> <p>利便性向上が見込まれるバス路線：尾道線、沼南線ほか</p> <p>対象空港：広島空港(第二種空港)、対象自治体名：福山市、改善見込み (福山市役所～広島空港、55分⇒50分)</p> <p>対象港湾：福山港 (重要港湾)、対象自治体名：福山市、改善見込み (福山港国際コンテナターミナル～福山西10、45分→35分)</p> <p>計画名：広島県広域道路整備基本計画、策定主体：広島県 計画における位置づけ等：交流促進型広域道路である福山環状道路の一部を構成する</p>
物流効率化の支援		
都市の再生		

国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A:路線）としての位置づけ有り <input checked="" type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短时间内で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する <input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する <input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である <input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である <input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンポル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	<p>地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部として位置づけ</p> <p>対象となる日常活動圏中心都市：福山市、三原市、改善見込み（福山市役所～三原市役所、50分⇒45分）</p> <p>対象自治体名：尾道市 日常活動圏中心都市（福山市）、改善見込み 35分⇒30分（福山市役所～尾道市役所）</p> <p>対象観光地：鞆の浦（H24観光入込客数 約185万人）、改善見込み 40分⇒35分（福山西IC～鞆の浦）</p>
2. 暮らし	<input type="checkbox"/> 自転車・自転車・自動車・自動車のための生活空間の形成 <input type="checkbox"/> 交通バリエーション法における道路特定事業に位置付けがある。または、交通バリエーション法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリエーション化される <input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する <input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	<p>自転車・自動車・自動車のための生活空間の形成</p> <p>交通バリエーション法における道路特定事業に位置付けがある。または、交通バリエーション法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリエーション化される</p> <p>対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り</p> <p>市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する</p> <p>三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる</p>
3. 安全	<input type="checkbox"/> 安全で安心して暮らすための確保 <input type="checkbox"/> 安全な生活環境の確保 <input checked="" type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/総台キロ以上である区間が存在する場において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	<p>500件/総台キロ以上である区間・箇所（国道2号 府中分かれ交差点：900.5件/総台キロ） （国道2号 鞆駅前交差点：599.3件/総台キロ） （国道2号 福山駅前交差点：612.3件/総台キロ） （国道2号 鞆駅前交差点：599.3件/総台キロ） （国道2号 鞆駅前交差点：599.3件/総台キロ）</p> <p>見込まれる交通量の減少（国道2号：最大154台/日）</p>

災害への備え	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する <input type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり <input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する 	<p>代替する緊急輸送道路路線名：一般国道2号 ※福山沼隈道路も含め、代替路線を形成する</p> <p>代替する区間：福山市大船町～福山市赤坂町</p>
4. 環境	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合） <input type="checkbox"/> 現道等の防災拠点又は防災拠点候要対策箇所もしくは架設の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される <input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する <input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する <input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する <input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす 	<p>CO2排出削減量：約1.8千t/年（整備なし）；3.616.9千t/年⇒整備あり；3.614.5千t/年・・・約0.1%削減</p>
地球環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 	<p>評価対象区間：費用便益分析算定範囲 排出削減量：約12.9千t/年（整備なし）；10,237.9千t/年⇒整備あり；10,225.0千t/年・・・約0.1%削減</p>
生活環境の改善・保全	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率 	<p>評価対象区間：費用便益分析算定範囲 排出削減量：約1.2千t/年（整備なし）；522.2千t/年⇒整備あり；521.0千t/年・・・0.2%削減</p>
5. その他	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある <input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される <input checked="" type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり <input checked="" type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている <input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる 	<p>「中国ブロックの社会資本の重点整備方針（H21.8）」において、重点道路「交流・連携による一体的で活力のある地域づくり」のうち、重点目標「都市間の連携強化や都市と中山間地域等の共生」のための地域高規格道路の整備として位置付けられている</p> <p>本道路と一体的な整備の必要性から同時に都市計画決定された「福山沼隈道路」「福山西環状線」などがある</p> <p>福山都市圏交通円滑化総合計画のハード整備に位置付けられている</p>

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道2号	福山道路	L=3.3km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
24,200~33,600	4	中国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成25年度		
単純合計	342億円	51億円	393億円
うち残事業分	284億円	51億円	335億円
基準年における 現在価値 (C)	274億円	15億円	289億円
うち残事業分	210億円	15億円	225億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成25年度			
供用年	平成40年度			
単年便益 (初年便益)	21億円	2.6億円	2.3億円	26億円
基準年における 現在価値 (B)	436億円	51億円	37億円	524億円
うち残事業分	436億円	51億円	37億円	524億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.8
経済的純現在価値（事業全体）	235億円
経済的内部収益率（事業全体）	7.2%
費用便益比（残事業）	2.3
経済的純現在価値（残事業）	299億円
経済的内部収益率（残事業）	10.1%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	24,200～33,600	±10%	1.6～2.0
事業費	342億円	±10%	1.7～2.0
事業期間	30年	±20%	1.6～2.0

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	24,200～33,600	±10%	2.0～2.6
事業費	284億円	±10%	2.1～2.6
事業期間	14年	±20%	2.1～2.6

交通状況の変化

様式-3①

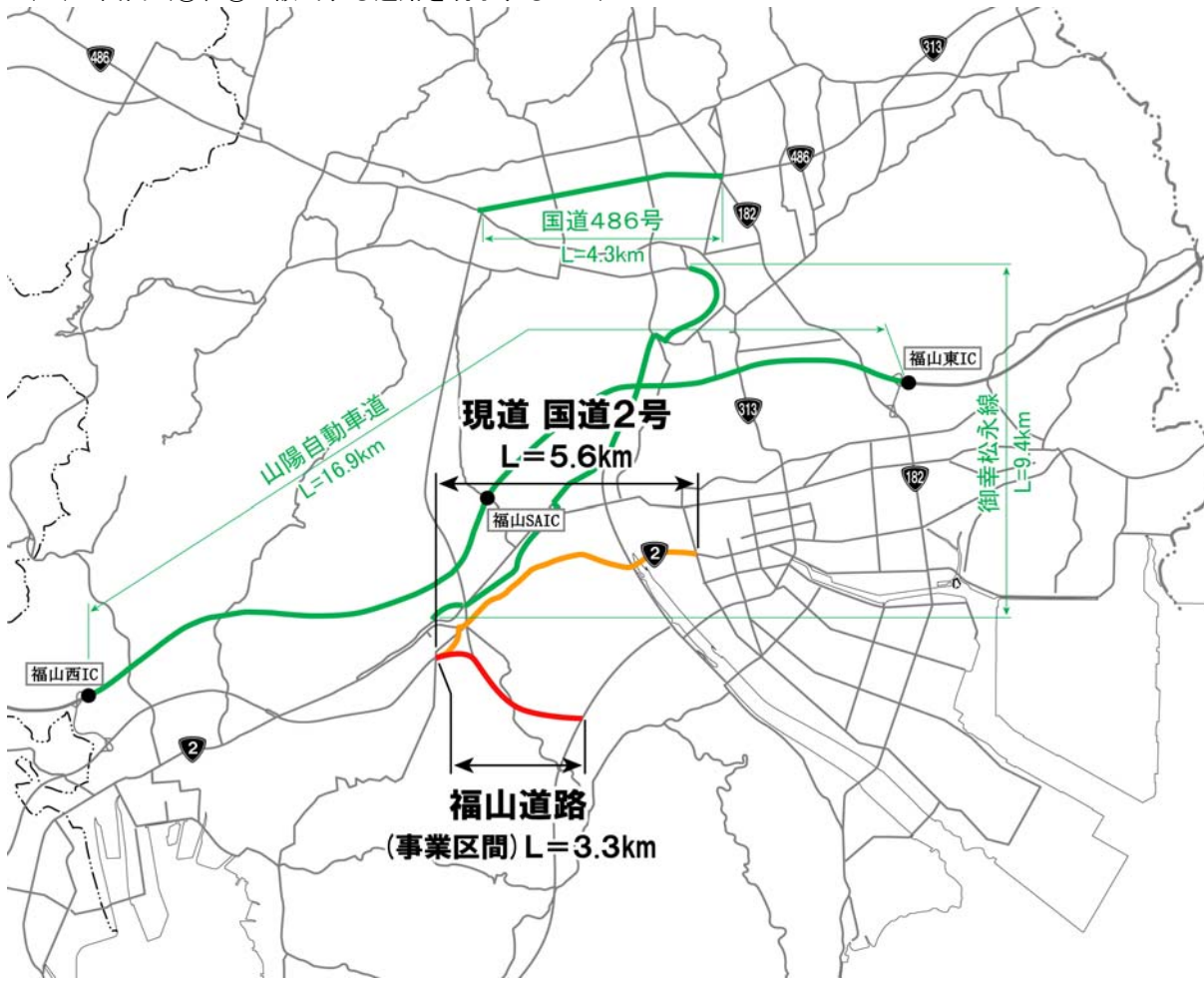
事業名：福山道路（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 3.3km	交通量	[台/日]	—	29,600	
	走行時間	[分]	—	3	
	走行時間費用	[億円/年]	—	16.76	
②主な周辺道路	国道2号 : 5.6km	交通量	[台/日]	47,700	32,300
		走行時間	[分]	10	9
		走行時間費用	[億円/年]	93.62	53.92
	山陽道 : 16.9km	交通量	[台/日]	41,100	40,300
		走行時間	[分]	10	10
		走行時間費用	[億円/年]	86.24	84.58
	御幸松永線 : 9.4km	交通量	[台/日]	5,600	4,700
		走行時間	[分]	18	18
		走行時間費用	[億円/年]	16.98	13.60
	国道486号 : 4.3km	交通量	[台/日]	32,400	31,900
		走行時間	[分]	8	8
		走行時間費用	[億円/年]	44.51	43.50
	交通量	[台/日]			
	走行時間	[分]			
	走行時間費用	[億円/年]			
③その他道路合計 : 2737.7km	走行時間費用	[億円/年]	7,446.20	7,443.22	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 2777.2km	走行時間短縮便益	[億円/年]	7,687.54	7,655.59	31.96

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

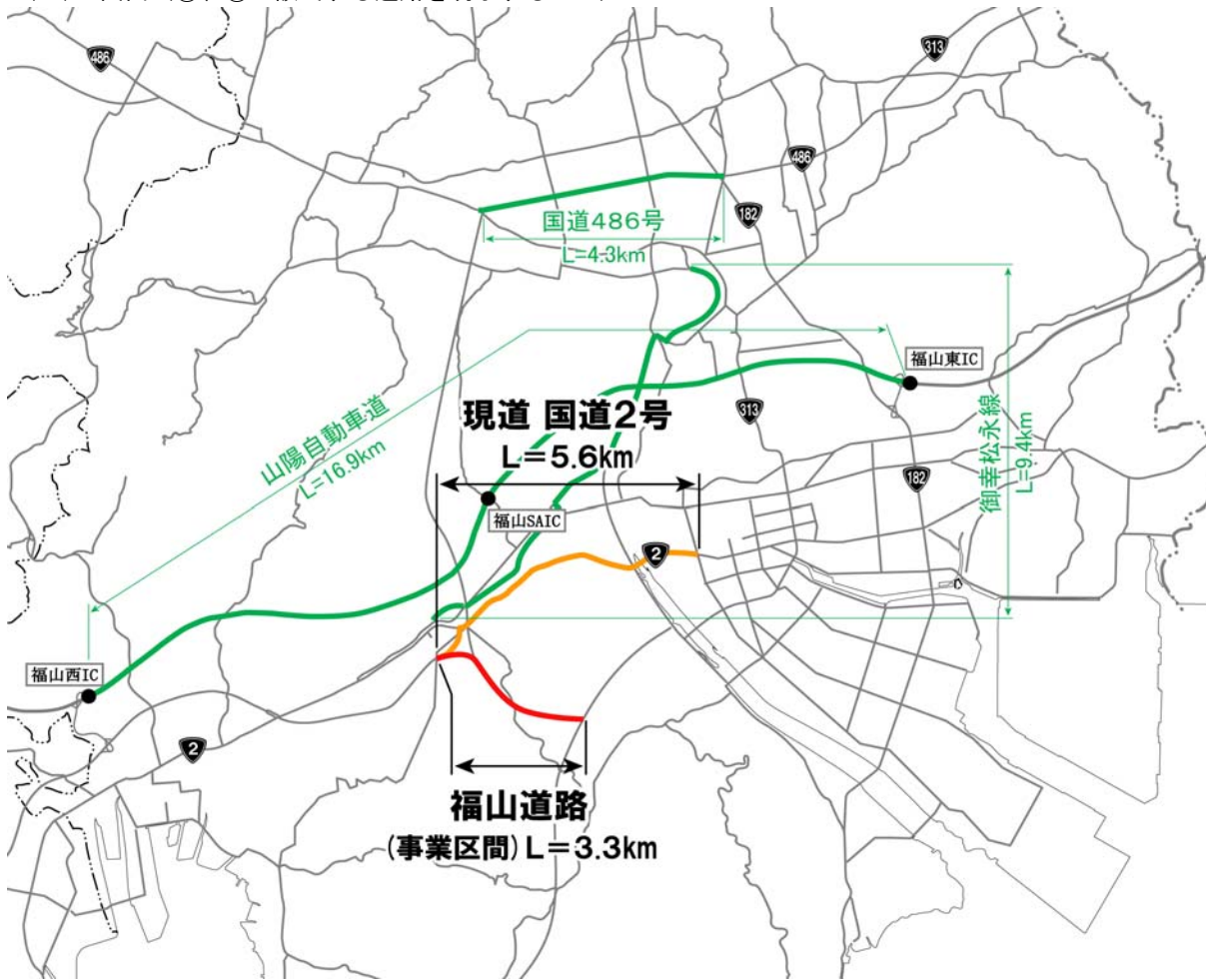
事業名：福山道路（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 3.3km	交通量	[台/日]	—	29,600	
	走行時間	[分]	—	3	
	走行時間費用	[億円/年]	—	16.76	
②主な周辺道路	国道2号 : 5.6km	交通量	[台/日]	47,700	32,300
		走行時間	[分]	10	9
		走行時間費用	[億円/年]	93.62	53.92
	山陽道 : 16.9km	交通量	[台/日]	41,100	40,300
		走行時間	[分]	10	10
		走行時間費用	[億円/年]	86.24	84.58
	御幸松永線 : 9.4km	交通量	[台/日]	5,600	4,700
		走行時間	[分]	18	18
		走行時間費用	[億円/年]	16.98	13.60
	国道486号 : 4.3km	交通量	[台/日]	32,400	31,900
		走行時間	[分]	8	8
		走行時間費用	[億円/年]	44.51	43.50
	交通量	[台/日]			
	走行時間	[分]			
	走行時間費用	[億円/年]			
③その他道路合計 : 2737.7km	走行時間費用	[億円/年]	7,446.20	7,443.22	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 2777.2km	走行時間短縮便益	[億円/年]	7,687.54	7,655.59	31.96

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：福山道路

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成25年度
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42年)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いた OD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他 ()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の 考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量 (トリップ数) () 台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の 推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分 (リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である <input type="checkbox"/> 山間部海岸部で併行道路が少ない <input type="checkbox"/> その他 ()
	簡易手法の考え方 (将来交通量の設定方法等)	
速度設定の 考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	その他 (最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)	<input checked="" type="checkbox"/>

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数	() %
	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	(0.52) 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
			過去10年間の通行止め日数より算出	
	とり止め交通を考慮する	<input type="checkbox"/>		
	とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載			
	過去の実績が無いため			
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数	() 日	
		採用した冬期日数の考え方を記載		
		冬期の走行速度と交通容量の関係		
設定の考え方を記載				
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名：福山道路

(4)

		項目	チェック欄
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他（概略事業計画による値を採用）	<input checked="" type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		実績値に基づき維持管理費を算出	
雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	その他		
4. その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

費用の現在価値算定表

箇所名: 福山道路(事業全体)				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.34	3.3	1.12	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-24年目	H 10	1.8009	109.9	0.38	0.57		
-23年目	H 11	1.7317	108.4	0.95	1.40		
-22年目	H 12	1.6651	107.2	0.95	1.36		
-21年目	H 13	1.6010	105.7	1.81	2.53		
-20年目	H 14	1.5395	103.8	0.48	0.66		
-19年目	H 15	1.4802	102.3	0.95	1.27		
-18年目	H 16	1.4233	101.0	0.95	1.23		
-17年目	H 17	1.3686	99.6	0.95	1.20		
-16年目	H 18	1.3159	98.7	1.45	1.78		
-15年目	H 19	1.2653	97.6	6.92	8.26		
-14年目	H 20	1.2167	96.8	7.70	8.91		
-13年目	H 21	1.1699	95.6	6.82	7.69		
-12年目	H 22	1.1249	93.7	4.94	5.46		
-11年目	H 23	1.0816	92.1	6.63	7.17		
-10年目	H 24	1.0400	92.1	9.35	9.72		
-9年目	H 25	1.0000	92.1	6.79	6.79		
-8年目	H 26	0.9615	92.1	5.56	5.35		
-7年目	H 27	0.9246	92.1	8.58	7.93		
-6年目	H 28	0.8890	92.1	15.03	13.36		
-5年目	H 29	0.8548	92.1	25.19	21.53		
-4年目	H 30	0.8219	92.1	33.08	27.19		
-3年目	H 31	0.7903	92.1	46.29	36.58		
-2年目	H 32	0.7599	92.1	31.87	24.22		
-1年目	H 33	0.7307	92.1	12.77	9.33		
供用開始年次	H 34	0.7026	92.1	0.95	0.67	0.70	0.49
1年目	H 35	0.6756	92.1	4.76	3.22	0.70	0.47
2年目	H 36	0.6496	92.1	19.05	12.37	0.70	0.45
3年目	H 37	0.6246	92.1	42.86	26.77	0.70	0.43
4年目	H 38	0.6006	92.1	33.33	20.02	0.70	0.42
5年目	H 39	0.5775	92.1	4.97	2.87	0.70	0.40
6年目	H 40	0.5553	92.1			1.07	0.59
7年目	H 41	0.5339	92.1			1.07	0.57
8年目	H 42	0.5134	92.1			1.07	0.55
9年目	H 43	0.4936	92.1			1.07	0.53
10年目	H 44	0.4746	92.1			1.07	0.51
11年目	H 45	0.4564	92.1			1.07	0.49
12年目	H 46	0.4388	92.1			1.07	0.47
13年目	H 47	0.4220	92.1			1.07	0.45
14年目	H 48	0.4057	92.1			1.07	0.43
15年目	H 49	0.3901	92.1			1.07	0.42
16年目	H 50	0.3751	92.1			1.07	0.40
17年目	H 51	0.3607	92.1			1.07	0.38
18年目	H 52	0.3468	92.1			1.07	0.37
19年目	H 53	0.3335	92.1			1.07	0.36
20年目	H 54	0.3207	92.1			1.07	0.34
21年目	H 55	0.3083	92.1			1.07	0.33
22年目	H 56	0.2965	92.1			1.07	0.32
23年目	H 57	0.2851	92.1			1.07	0.30
24年目	H 58	0.2741	92.1			1.07	0.29
25年目	H 59	0.2636	92.1			1.07	0.28
26年目	H 60	0.2534	92.1			1.07	0.27
27年目	H 61	0.2437	92.1			1.07	0.26
28年目	H 62	0.2343	92.1			1.07	0.25
29年目	H 63	0.2253	92.1			1.07	0.24
30年目	H 64	0.2166	92.1			1.07	0.23
31年目	H 65	0.2083	92.1			1.07	0.22
32年目	H 66	0.2003	92.1			1.07	0.21
33年目	H 67	0.1926	92.1			1.07	0.21
34年目	H 68	0.1852	92.1			1.07	0.20
35年目	H 69	0.1780	92.1			1.07	0.19
36年目	H 70	0.1712	92.1			1.07	0.18
37年目	H 71	0.1646	92.1			1.07	0.18
38年目	H 72	0.1583	92.1			1.07	0.17
39年目	H 73	0.1522	92.1			1.07	0.16
40年目	H 74	0.1463	92.1			1.07	0.16
41年目	H 75	0.1407	92.1			1.07	0.15
42年目	H 76	0.1353	92.1			1.07	0.14
43年目	H 77	0.1301	92.1			1.07	0.14
44年目	H 78	0.1251	92.1			1.07	0.13
45年目	H 79	0.1203	92.1			1.07	0.13
46年目	H 80	0.1157	92.1			1.07	0.12
47年目	H 81	0.1112	92.1			1.07	0.12
48年目	H 82	0.1069	92.1			1.07	0.11
49年目	H 83	0.1028	92.1	-33.29	-3.42	1.07	0.11
合計				309.02	273.99	51.10	15.32
単純事業費計				342.31	51.10		

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 福山道路(残事業)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.34	3.3	1.12	
-8年目	H 26	0.9615	92.1	5.56	5.35		
-7年目	H 27	0.9246	92.1	8.58	7.93		
-6年目	H 28	0.8890	92.1	15.03	13.36		
-5年目	H 29	0.8548	92.1	25.19	21.53		
-4年目	H 30	0.8219	92.1	33.08	27.19		
-3年目	H 31	0.7903	92.1	46.29	36.58		
-2年目	H 32	0.7599	92.1	31.87	24.22		
-1年目	H 33	0.7307	92.1	12.77	9.33		
供用開始年次	H 34	0.7026	92.1	0.95	0.67	0.70	0.49
1年目	H 35	0.6756	92.1	4.76	3.22	0.70	0.47
2年目	H 36	0.6496	92.1	19.05	12.37	0.70	0.45
3年目	H 37	0.6246	92.1	42.86	26.77	0.70	0.43
4年目	H 38	0.6006	92.1	33.33	20.02	0.70	0.42
5年目	H 39	0.5775	92.1	4.97	2.87	0.70	0.40
6年目	H 40	0.5553	92.1			1.07	0.59
7年目	H 41	0.5339	92.1			1.07	0.57
8年目	H 42	0.5134	92.1			1.07	0.55
9年目	H 43	0.4936	92.1			1.07	0.53
10年目	H 44	0.4746	92.1			1.07	0.51
11年目	H 45	0.4564	92.1			1.07	0.49
12年目	H 46	0.4388	92.1			1.07	0.47
13年目	H 47	0.4220	92.1			1.07	0.45
14年目	H 48	0.4057	92.1			1.07	0.43
15年目	H 49	0.3901	92.1			1.07	0.42
16年目	H 50	0.3751	92.1			1.07	0.40
17年目	H 51	0.3607	92.1			1.07	0.38
18年目	H 52	0.3468	92.1			1.07	0.37
19年目	H 53	0.3335	92.1			1.07	0.36
20年目	H 54	0.3207	92.1			1.07	0.34
21年目	H 55	0.3083	92.1			1.07	0.33
22年目	H 56	0.2965	92.1			1.07	0.32
23年目	H 57	0.2851	92.1			1.07	0.30
24年目	H 58	0.2741	92.1			1.07	0.29
25年目	H 59	0.2636	92.1			1.07	0.28
26年目	H 60	0.2534	92.1			1.07	0.27
27年目	H 61	0.2437	92.1			1.07	0.26
28年目	H 62	0.2343	92.1			1.07	0.25
29年目	H 63	0.2253	92.1			1.07	0.24
30年目	H 64	0.2166	92.1			1.07	0.23
31年目	H 65	0.2083	92.1			1.07	0.22
32年目	H 66	0.2003	92.1			1.07	0.21
33年目	H 67	0.1926	92.1			1.07	0.21
34年目	H 68	0.1852	92.1			1.07	0.20
35年目	H 69	0.1780	92.1			1.07	0.19
36年目	H 70	0.1712	92.1			1.07	0.18
37年目	H 71	0.1646	92.1			1.07	0.18
38年目	H 72	0.1583	92.1			1.07	0.17
39年目	H 73	0.1522	92.1			1.07	0.16
40年目	H 74	0.1463	92.1			1.07	0.16
41年目	H 75	0.1407	92.1			1.07	0.15
42年目	H 76	0.1353	92.1			1.07	0.14
43年目	H 77	0.1301	92.1			1.07	0.14
44年目	H 78	0.1251	92.1			1.07	0.13
45年目	H 79	0.1203	92.1			1.07	0.13
46年目	H 80	0.1157	92.1			1.07	0.12
47年目	H 81	0.1112	92.1			1.07	0.12
48年目	H 82	0.1069	92.1			1.07	0.11
49年目	H 83	0.1028	92.1			1.07	0.11
合計				270.17	209.96	51.10	15.32

単純事業費計		284.29	51.10
--------	--	--------	-------

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

箇所名：福山道路(事業全体)

便益の現在価値算定表

年度 (基準年) H25	総走行台中の年次別伸び率 (山陽70%)			GDP フロー	現在価値 ① × (A)			走行経費減少便益(億円)			事故減少便益(億円)			合計 (億円)				
	乗用車	小型貨物	普通貨物		乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	① × (A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	(A) × ②	③	③ × (A)	現在価値 ③ × (A)	割引率4%
暫定供用年	H 34	0.99713	0.99409	0.99988	0.7026	92.1	13.05	3.53	4.82	21.40	15.04	2.64	1.65	0.26	2.31	1.62	26.35	18.51
1年目	H 35	0.99713	0.99409	0.99988	0.6766	92.1	13.02	3.51	4.89	21.43	14.47	2.64	1.64	0.26	2.31	1.56	26.37	17.81
2年目	H 36	0.99712	0.99406	0.99988	0.6496	92.1	12.98	3.49	4.97	21.43	13.92	2.65	1.64	0.26	2.31	1.50	26.39	17.14
3年目	H 37	0.99711	0.99402	0.99988	0.6246	92.1	12.94	3.46	5.04	21.45	13.40	2.65	1.63	0.25	2.31	1.44	26.41	16.50
4年目	H 38	0.99710	0.99398	0.99988	0.6006	92.1	12.90	3.44	5.12	21.46	12.89	2.66	1.63	0.25	2.31	1.39	26.43	15.87
5年目	H 39	0.99709	0.99395	0.99988	0.5775	92.1	12.87	3.42	5.19	21.48	12.40	2.66	1.63	0.25	2.31	1.33	26.45	15.27
完成供用年	H 40	0.99708	0.99391	0.99988	0.5539	92.1	17.66	4.55	9.64	31.85	17.68	3.63	2.01	0.30	2.61	1.45	38.09	21.15
7年目	H 41	0.99708	0.99387	0.99988	0.5339	92.1	17.61	4.52	9.77	31.90	17.03	3.64	2.10	0.30	2.61	1.40	38.15	20.37
8年目	H 42	0.99707	0.99384	0.99988	0.5134	92.1	17.56	4.49	9.91	31.96	16.41	3.65	2.09	0.30	2.61	1.34	38.22	19.62
9年目	H 43	0.99723	0.99307	0.99923	0.4936	92.1	17.42	4.46	9.92	31.80	15.70	3.63	2.08	0.30	2.60	1.28	38.03	18.77
10年目	H 44	0.99226	0.99302	0.99419	0.4746	92.1	17.29	4.43	9.93	31.65	15.02	3.61	2.06	0.29	2.60	1.22	37.85	17.96
11年目	H 45	0.99220	0.99298	0.99416	0.4564	92.1	17.15	4.40	9.94	31.50	14.37	3.60	2.04	0.29	2.57	1.17	37.66	17.19
12年目	H 46	0.99214	0.99293	0.99413	0.4388	92.1	17.02	4.37	9.96	31.34	13.75	3.58	2.03	0.29	2.55	1.12	37.47	16.45
13年目	H 47	0.99207	0.99288	0.99409	0.4220	92.1	16.88	4.34	9.97	31.19	13.16	3.56	2.01	0.29	2.54	1.07	37.29	15.73
14年目	H 48	0.99201	0.99282	0.99406	0.4057	92.1	16.75	4.31	9.98	31.03	12.59	3.55	2.00	0.29	2.52	1.02	37.10	15.05
15年目	H 49	0.99195	0.99277	0.99402	0.3901	92.1	16.61	4.27	9.99	30.88	12.05	3.53	1.98	0.28	2.51	0.98	36.92	14.40
16年目	H 50	0.99188	0.99272	0.99398	0.3751	92.1	16.48	4.24	10.00	30.72	11.52	3.51	1.96	0.28	2.49	0.94	36.73	13.78
17年目	H 51	0.99181	0.99267	0.99395	0.3607	92.1	16.34	4.21	10.01	30.57	11.03	3.50	1.95	0.28	2.48	0.89	36.54	13.18
18年目	H 52	0.99175	0.99261	0.99391	0.3468	92.1	16.21	4.18	10.02	30.41	10.55	3.48	1.92	0.28	2.46	0.85	36.36	12.61
19年目	H 53	0.99168	0.99256	0.99387	0.3335	92.1	16.07	4.15	10.04	30.26	10.09	3.46	1.92	0.28	2.45	0.82	36.17	12.06
20年目	H 54	0.99161	0.99250	0.99384	0.3207	92.1	15.94	4.12	10.05	30.11	9.65	3.45	1.90	0.27	2.43	0.78	35.99	11.54
21年目	H 55	0.99154	0.99245	0.99380	0.3083	92.1	15.80	4.09	10.06	29.95	9.23	3.43	1.88	0.27	2.42	0.75	35.80	11.04
22年目	H 56	0.99146	0.99239	0.99376	0.2965	92.1	15.67	4.06	10.07	29.80	8.83	3.41	1.87	0.27	2.40	0.71	35.61	10.56
23年目	H 57	0.99139	0.99233	0.99372	0.2851	92.1	15.53	4.03	10.08	29.64	8.45	3.38	1.85	0.27	2.39	0.68	35.43	10.10
24年目	H 58	0.99132	0.99227	0.99368	0.2741	92.1	15.40	4.00	10.09	29.49	8.08	3.36	1.84	0.26	2.37	0.65	35.24	9.66
25年目	H 59	0.99124	0.99221	0.99364	0.2636	92.1	15.26	3.96	10.11	29.33	7.73	3.36	1.82	0.26	2.36	0.62	35.05	9.24
26年目	H 60	0.99116	0.99215	0.99360	0.2534	92.1	15.13	3.93	10.12	29.18	7.39	3.35	1.80	0.26	2.34	0.59	34.87	8.84
27年目	H 61	0.99108	0.99209	0.99356	0.2437	92.1	14.99	3.90	10.13	29.02	7.07	3.33	1.79	0.26	2.33	0.57	34.68	8.45
28年目	H 62	0.99100	0.99202	0.99352	0.2343	92.1	14.86	3.87	10.14	28.87	6.76	3.31	1.77	0.26	2.31	0.54	34.50	8.08
29年目	H 63	0.99092	0.99196	0.99348	0.2253	92.1	14.72	3.84	10.15	28.72	6.47	3.30	1.75	0.25	2.29	0.52	34.31	7.73
30年目	H 64	0.99084	0.99190	0.99343	0.2166	92.1	14.59	3.81	10.16	28.56	6.19	3.28	1.74	0.25	2.28	0.49	34.12	7.39
31年目	H 65	0.99075	0.99183	0.99339	0.2083	92.1	14.45	3.78	10.18	28.41	5.92	3.26	1.72	0.25	2.27	0.47	33.94	7.07
32年目	H 66	0.99067	0.99176	0.99334	0.2003	92.1	14.32	3.75	10.19	28.25	5.66	3.25	1.71	0.25	2.25	0.45	33.75	6.76
33年目	H 67	0.99058	0.99169	0.99330	0.1926	92.1	14.18	3.71	10.20	28.10	5.41	3.23	1.69	0.25	2.24	0.43	33.56	6.46
34年目	H 68	0.99049	0.99162	0.99325	0.1852	92.1	14.05	3.68	10.21	27.94	5.17	3.21	1.67	0.24	2.22	0.41	33.38	6.18
35年目	H 69	0.99040	0.99155	0.99321	0.1780	92.1	13.91	3.65	10.22	27.79	4.95	3.20	1.66	0.24	2.21	0.39	33.19	5.91
36年目	H 70	0.99031	0.99148	0.99316	0.1712	92.1	13.78	3.62	10.23	27.63	4.73	3.18	1.64	0.24	2.19	0.38	33.01	5.65
37年目	H 71	0.99022	0.99141	0.99312	0.1646	92.1	13.65	3.59	10.24	27.48	4.52	3.16	1.63	0.24	2.18	0.36	32.82	5.40
38年目	H 72	0.99011	0.99133	0.99307	0.1583	92.1	13.51	3.56	10.26	27.32	4.33	3.15	1.61	0.24	2.16	0.34	32.63	5.17
39年目	H 73	0.99002	0.99126	0.99302	0.1522	92.1	13.38	3.53	10.27	27.17	4.14	3.13	1.59	0.23	2.15	0.33	32.45	4.94
40年目	H 74	0.98991	0.99118	0.99297	0.1463	92.1	13.24	3.50	10.28	27.02	3.95	3.11	1.58	0.23	2.13	0.31	32.26	4.72
41年目	H 75	0.98988	0.99110	0.99292	0.1407	92.1	13.11	3.47	10.29	26.86	3.78	3.10	1.56	0.23	2.12	0.30	32.07	4.51
42年目	H 76	0.98971	0.99102	0.99287	0.1355	92.1	12.97	3.43	10.30	26.71	3.61	3.08	1.55	0.23	2.10	0.28	31.89	4.31
43年目	H 77	0.98960	0.99094	0.99282	0.1301	92.1	12.84	3.40	10.31	26.55	3.45	3.05	1.53	0.23	2.09	0.27	31.70	4.12
44年目	H 78	0.98949	0.99086	0.99277	0.1251	92.1	12.70	3.37	10.32	26.40	3.30	3.03	1.51	0.22	2.07	0.26	31.52	3.94
45年目	H 79	0.98938	0.99077	0.99271	0.1203	92.1	12.57	3.34	10.34	26.24	3.16	3.03	1.50	0.22	2.06	0.25	31.33	3.77
46年目	H 80	0.98926	0.99069	0.99266	0.1157	92.1	12.43	3.31	10.35	26.09	3.02	3.01	1.48	0.22	2.04	0.24	31.14	3.60
47年目	H 81	0.98915	0.99060	0.99261	0.1112	92.1	12.30	3.28	10.36	25.93	2.88	3.00	1.47	0.22	2.03	0.23	30.96	3.44
48年目	H 82	0.98903	0.99051	0.99255	0.1069	92.1	12.16	3.25	10.37	25.78	2.76	2.98	1.45	0.22	2.01	0.21	30.77	3.29
49年目	H 83	0.98891	0.99042	0.99250	0.1028	92.1	12.03	3.22	10.38	25.63	2.63	2.96	1.43	0.21	2.00	0.21	30.58	3.14
合計							734.28	191.80	475.58	1,401.67	436.32	88.06	12.86	61.07	115.88	37.43	1,679.53	524.47

箇所名：福山道路(残事業)

便益の現在価値算定表

年度 (基準年)	総走行台中の年次別伸び率 (山陽7号)			GDP フロー	現在価値 ①×(A)			走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)			合計 (億円)				
	乗用車 H25	小型貨物 H25	普通貨物 H25		乗用車 ①×(A)	小型貨物 ①×(A)	普通貨物 ①×(A)	乗用車 ②	小型貨物 ②	普通貨物 ②	現在価値 (A)×(2)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	割引率4%				
暫定供用年	H 34	0.99713	0.99413	1.01556	0.99988	0.7026	92.1	13.05	3.53	4.82	21.40	15.04	2.64	1.65	1.85	2.31	1.62	26.35	18.51
1年目	H 35	0.99713	0.99409	1.01552	0.99988	0.6756	92.1	13.02	3.51	4.89	21.42	14.47	2.64	1.64	1.79	2.31	1.56	26.37	17.81
2年目	H 36	0.99712	0.99406	1.01549	0.99988	0.6486	92.1	12.98	3.49	4.97	21.43	13.92	2.65	1.72	1.81	2.31	1.50	26.39	17.14
3年目	H 37	0.99711	0.99402	1.01546	0.99988	0.6216	92.1	12.94	3.46	5.04	21.45	13.40	2.65	1.66	1.91	2.31	1.44	26.41	16.50
4年目	H 38	0.99710	0.99398	1.01543	0.99988	0.6006	92.1	12.90	3.44	5.12	21.46	12.89	2.66	1.63	2.01	2.31	1.39	26.43	15.87
5年目	H 39	0.99709	0.99395	1.01540	0.99988	0.5775	92.1	12.87	3.42	5.19	21.48	12.40	2.66	1.54	2.10	2.31	1.33	26.45	15.27
完成供用年	H 40	0.99708	0.99391	1.01537	0.99988	0.5539	92.1	12.83	3.40	5.26	21.50	11.93	2.66	1.45	2.19	2.31	1.27	26.47	14.68
7年目	H 41	0.99707	0.99387	1.01534	0.99988	0.5339	92.1	12.80	3.38	5.33	21.52	11.47	2.66	1.36	2.28	2.31	1.21	26.49	14.10
8年目	H 42	0.99706	0.99384	1.01531	0.99988	0.5134	92.1	12.77	3.36	5.40	21.54	11.02	2.66	1.27	2.37	2.31	1.15	26.51	13.53
9年目	H 43	0.99705	0.99381	1.01528	0.99988	0.4936	92.1	12.74	3.34	5.47	21.56	10.58	2.66	1.18	2.46	2.31	1.09	26.53	12.97
10年目	H 44	0.99704	0.99378	1.01525	0.99988	0.4746	92.1	12.71	3.32	5.54	21.58	10.15	2.66	1.09	2.55	2.31	1.03	26.55	12.42
11年目	H 45	0.99703	0.99375	1.01522	0.99988	0.4564	92.1	12.68	3.30	5.61	21.60	9.73	2.66	1.00	2.64	2.31	0.97	26.57	11.88
12年目	H 46	0.99702	0.99372	1.01519	0.99988	0.4388	92.1	12.65	3.28	5.68	21.62	9.32	2.66	0.91	2.73	2.31	0.91	26.59	11.35
13年目	H 47	0.99701	0.99369	1.01516	0.99988	0.4220	92.1	12.62	3.26	5.75	21.64	8.92	2.66	0.82	2.82	2.31	0.85	26.61	10.83
14年目	H 48	0.99700	0.99366	1.01513	0.99988	0.4057	92.1	12.59	3.24	5.82	21.66	8.53	2.66	0.73	2.91	2.31	0.79	26.63	10.32
15年目	H 49	0.99699	0.99363	1.01510	0.99988	0.3901	92.1	12.56	3.22	5.89	21.68	8.15	2.66	0.64	3.00	2.31	0.73	26.65	9.82
16年目	H 50	0.99698	0.99360	1.01507	0.99988	0.3751	92.1	12.53	3.20	5.96	21.70	7.78	2.66	0.55	3.09	2.31	0.67	26.67	9.33
17年目	H 51	0.99697	0.99357	1.01504	0.99988	0.3607	92.1	12.50	3.18	6.03	21.72	7.42	2.66	0.46	3.18	2.31	0.61	26.69	8.85
18年目	H 52	0.99696	0.99354	1.01501	0.99988	0.3468	92.1	12.47	3.16	6.10	21.74	7.07	2.66	0.37	3.27	2.31	0.55	26.71	8.38
19年目	H 53	0.99695	0.99351	1.01498	0.99988	0.3335	92.1	12.44	3.14	6.17	21.76	6.73	2.66	0.28	3.36	2.31	0.49	26.73	7.92
20年目	H 54	0.99694	0.99348	1.01495	0.99988	0.3207	92.1	12.41	3.12	6.24	21.78	6.40	2.66	0.19	3.45	2.31	0.43	26.75	7.47
21年目	H 55	0.99693	0.99345	1.01492	0.99988	0.3083	92.1	12.38	3.10	6.31	21.80	6.08	2.66	0.10	3.56	2.31	0.37	26.77	7.03
22年目	H 56	0.99692	0.99342	1.01489	0.99988	0.2965	92.1	12.35	3.08	6.38	21.82	5.77	2.66	0.01	3.67	2.31	0.31	26.79	6.59
23年目	H 57	0.99691	0.99339	1.01486	0.99988	0.2851	92.1	12.32	3.06	6.45	21.84	5.47	2.66	0.00	3.76	2.31	0.25	26.81	6.16
24年目	H 58	0.99690	0.99336	1.01483	0.99988	0.2741	92.1	12.29	3.04	6.52	21.86	5.18	2.66	0.00	3.85	2.31	0.19	26.83	5.74
25年目	H 59	0.99689	0.99333	1.01480	0.99988	0.2636	92.1	12.26	3.02	6.59	21.88	4.90	2.66	0.00	3.94	2.31	0.13	26.85	5.32
26年目	H 60	0.99688	0.99330	1.01477	0.99988	0.2534	92.1	12.23	3.00	6.66	21.90	4.63	2.66	0.00	4.03	2.31	0.07	26.87	4.91
27年目	H 61	0.99687	0.99327	1.01474	0.99988	0.2437	92.1	12.20	2.98	6.73	21.92	4.37	2.66	0.00	4.12	2.31	0.01	26.89	4.50
28年目	H 62	0.99686	0.99324	1.01471	0.99988	0.2343	92.1	12.17	2.96	6.80	21.94	4.12	2.66	0.00	4.21	2.31	0.00	26.91	4.10
29年目	H 63	0.99685	0.99321	1.01468	0.99988	0.2253	92.1	12.14	2.94	6.87	21.96	3.88	2.66	0.00	4.30	2.31	0.00	26.93	3.70
30年目	H 64	0.99684	0.99318	1.01465	0.99988	0.2166	92.1	12.11	2.92	6.94	21.98	3.63	2.66	0.00	4.39	2.31	0.00	26.95	3.31
31年目	H 65	0.99683	0.99315	1.01462	0.99988	0.2083	92.1	12.08	2.90	7.01	22.00	3.39	2.66	0.00	4.48	2.31	0.00	26.97	2.92
32年目	H 66	0.99682	0.99312	1.01459	0.99988	0.2003	92.1	12.05	2.88	7.08	22.02	3.16	2.66	0.00	4.57	2.31	0.00	26.99	2.54
33年目	H 67	0.99681	0.99309	1.01456	0.99988	0.1926	92.1	12.02	2.86	7.15	22.04	2.94	2.66	0.00	4.66	2.31	0.00	27.01	2.16
34年目	H 68	0.99680	0.99306	1.01453	0.99988	0.1852	92.1	12.00	2.84	7.22	22.06	2.72	2.66	0.00	4.75	2.31	0.00	27.03	1.78
35年目	H 69	0.99679	0.99303	1.01450	0.99988	0.1780	92.1	11.97	2.82	7.29	22.08	2.51	2.66	0.00	4.84	2.31	0.00	27.05	1.41
36年目	H 70	0.99678	0.99300	1.01447	0.99988	0.1712	92.1	11.94	2.80	7.36	22.10	2.31	2.66	0.00	4.93	2.31	0.00	27.07	1.04
37年目	H 71	0.99677	0.99297	1.01444	0.99988	0.1648	92.1	11.91	2.78	7.43	22.12	2.12	2.66	0.00	5.02	2.31	0.00	27.09	0.68
38年目	H 72	0.99676	0.99294	1.01441	0.99988	0.1583	92.1	11.88	2.76	7.50	22.14	1.94	2.66	0.00	5.11	2.31	0.00	27.11	0.33
39年目	H 73	0.99675	0.99291	1.01438	0.99988	0.1522	92.1	11.85	2.74	7.57	22.16	1.77	2.66	0.00	5.20	2.31	0.00	27.13	0.00
40年目	H 74	0.99674	0.99288	1.01435	0.99988	0.1463	92.1	11.82	2.72	7.64	22.18	1.61	2.66	0.00	5.29	2.31	0.00	27.15	0.00
41年目	H 75	0.99673	0.99285	1.01432	0.99988	0.1407	92.1	11.79	2.70	7.71	22.20	1.46	2.66	0.00	5.38	2.31	0.00	27.17	0.00
42年目	H 76	0.99672	0.99282	1.01429	0.99988	0.1355	92.1	11.76	2.68	7.78	22.22	1.31	2.66	0.00	5.47	2.31	0.00	27.19	0.00
43年目	H 77	0.99671	0.99279	1.01426	0.99988	0.1301	92.1	11.73	2.66	7.85	22.24	1.17	2.66	0.00	5.56	2.31	0.00	27.21	0.00
44年目	H 78	0.99670	0.99276	1.01423	0.99988	0.1251	92.1	11.70	2.64	7.92	22.26	1.03	2.66	0.00	5.65	2.31	0.00	27.23	0.00
45年目	H 79	0.99669	0.99273	1.01420	0.99988	0.1203	92.1	11.67	2.62	7.99	22.28	0.90	2.66	0.00	5.74	2.31	0.00	27.25	0.00
46年目	H 80	0.99668	0.99270	1.01417	0.99988	0.1157	92.1	11.64	2.60	8.06	22.30	0.77	2.66	0.00	5.83	2.31	0.00	27.27	0.00
47年目	H 81	0.99667	0.99267	1.01414	0.99988	0.1112	92.1	11.61	2.58	8.13	22.32	0.65	2.66	0.00	5.92	2.31	0.00	27.29	0.00
48年目	H 82	0.99666	0.99264	1.01411	0.99988	0.1069	92.1	11.58	2.56	8.20	22.34	0.53	2.66	0.00	6.01	2.31	0.00	27.31	0.00
49年目	H 83	0.99665	0.99261	1.01408	0.99988	0.1028	92.1	11.55	2.54	8.27	22.36	0.43	2.66	0.00	6.10	2.31	0.00	27.33	0.00
合計								734.28	191.80	475.58	1,401.67	436.32	88.06	12.86	61.07	115.88	37.43	1,679.53	524.47

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	福山道路	4/4	3.3km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万)	備考
①	工事費				22,805	
	改良費				4,338	
		土工	m ³	1,176,400	2,919	切土(905,900m ³)、盛土(252,900m ³)、捨土(731,650m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	0	0	
		法面工	m ²	67,970	397	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	178	重力式擁壁、ブロック積擁壁、補強土壁等
		管渠工	m	1,150	74	
		函渠工	m	151	183	
		排水工	m	6,100	262	
		中央分離帯工	m	2,600	90	
		雑工	式	1	235	工事用道路等
		技術補助等				
	橋梁費				9,516	
		100m以上	m	1,572	9,366	PC橋 1橋、ME橋 5橋
		100m未満	m	182	150	OV橋3橋
	トンネル費				0	
		NATM	m	0	0	
		シールド	m			
	IC・JCT費				4,319	
		IC	箇所	2	2,985	トランペット型 2箇所
		JCT	箇所	1	1,334	1箇所
	舗装費				967	
		車道舗装	m ²	126,300	967	
		歩道舗装	m ²	0	0	
	附帯施設費				3,665	
		交通管理施設工	式	1	599	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁工	m	2,580	3,066	
②	用地及び補償費				6,855	
	用地費			200,600	3,329	
		宅地	m ²	20,200	909	
		田畑	m ²	74,300	1,783	
		山林・原野	m ²	106,100	637	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	3,526	
③	間接経費		式		5,940	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等
	全体事業費				35,600	

(残事業費)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	福山道路	4/4	3.3km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万)	備考
①	工事費				22,724	
	改良費				4,257	
		土工	m ³	1,176,400	2,919	切土(905,900m ³)、盛土(252,900m ³)、捨土(731,650m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	0	0	
		法面工	m ²	67,970	397	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	178	重力式擁壁、ブロック積擁壁、補強土壁等
		管渠工	m	1,150	74	
		函渠工	m	151	183	
		排水工	m	6,100	262	
		中央分離帯工	m	2,600	90	
		雑工	式	1	154	工事用道路等
		技術補助等				
	橋梁費				9,516	
		100m以上	m	1,572	9,366	PC橋 1橋、ME橋 5橋
		100m未満	m	182	150	OV橋3橋
	トンネル費				0	
		NATM	m	0	0	
		シールド	m			
	IC・JCT費				4,319	
		IC	箇所	2	2,985	トランペット型 2箇所
		JCT	箇所	1	1,334	1箇所
	舗装費				967	
		車道舗装	m ²	126,300	967	
		歩道舗装	m ²	0	0	
	附帯施設費				3,665	
		交通管理施設工	式	1	599	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁工	m	2,580	3,066	
②	用地及び補償費				2,969	
	用地費			62,240	1,412	
		宅地	m ²	11,400	513	
		田畑	m ²	33,000	792	
		山林・原野	m ²	17,840	107	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	1,557	
③	間接経費		式		4,009	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等
	全体事業費				29,702	

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	福山道路	4	3.3km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	3.3	900	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	4,466	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			5,366	

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道2号	福山道路	4	3.3km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	3.3	900	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	4,466	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			5,366	

一般国道2号福山道路
〔広島県への意見照会と回答〕

国中整企画第40号
国中整港計第21号
平成25年10月4日

広島県知事 殿

中国地方整備局長



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(ご依頼)

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、中国地方整備局事業監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成25年10月28日(月)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

(別紙)

【砂防事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
広島西部山系直轄砂防事業	継続	

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道2号福山道路	継続	
一般国道183号鍵掛峠道路	継続	
一般国道185号安芸津バイパス	継続	

※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

■ご意見の送付期限：平成25年10月17日(木)までをお願いします。

※様式自由

■送付先

〒730-8530

広島市中区上八丁堀6-30

中国地方整備局 企画部 企画課長 宛

■お問い合わせ先

中国地方整備局 企画部企画課

課長補佐 加田

教習係長 松田

TEL:082-221-9231(代表)

FAX:082-227-2651

土 総 第 1 4 号

平成25年10月17日

中国地方整備局長 様

広島県知事

(土木総務課)



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る意見照会について（回答）

平成25年10月4日付け国中整企画第40号及び国中整港計第21号で依頼のこのことについて、対応方針（原案）案については、異存ありません。

なお、個別の事業についての意見については、別紙のとおりです。

- 道路事業 一般国道2号 福山道路
一般国道183号 鍵掛峠道路
一般国道185号 安芸津バイパス
- 砂防事業 広島西部山系直轄砂防事業

担当 経営戦略グループ

電話 082-513-3816

(担当者 森山)



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）に対する意見

【道路事業】

事業名	一般国道2号 福山道路
対応方針に対する意見 (対応方針：継続)	妥当である。
<p>(具体的意見)</p> <p>福山道路は、地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部を構成し、一般国道2号の著しい交通混雑の緩和を図るとともに、広域連携の強化や物流の効率化を高めるため、整備を着実に進める必要があると考えます。</p> <p>今後も引き続きコストの縮減に努めながら、早期の供用開始に向け、計画的に整備を進めていただきたい。</p>	
事業名	一般国道183号 鍵掛峠道路
対応方針に対する意見 (対応方針：継続)	妥当である。
<p>(具体的意見)</p> <p>鍵掛峠道路は、広島県備北地域と鳥取県西部地域の連携や地域間交流の活性化機能の向上が図られるとともに、現道の線形不良区間・異常気象時通行規制区間を解消できるなど、防災上の観点から重要な道路であると考えます。</p> <p>今後も引き続きコストの縮減に努めながら、早期の供用開始に向け、計画的に整備を進めていただきたい。</p>	
事業名	一般国道185号 安芸津バイパス
対応方針に対する意見 (対応方針：継続)	妥当である。
<p>(具体的意見)</p> <p>安芸津バイパスは、現道において、異常気象時に越波や路面冠水による通行止めが発生している区間があり、防災上の観点から重要な道路であると考えております。</p> <p>現在、一部区間が供用されているものの交通転換が進まず、バイパスとしての機能が十分に発揮されていない状況となっております。</p> <p>今後も引き続きコストの縮減に努めながら、早期の供用開始に向け、計画的に整備を進めていただきたい。</p>	

【砂防事業】

事業名	広島西部山系直轄砂防事業
対応方針に対する意見 (対応方針：継続)	妥当である。
(具体的意見) 広島西部山系においては、土石流による人的被害、家屋被害、重要交通網の交通途絶等の被害を軽減するため、当該事業の実施の必要があると考えます。 今後も引き続き、維持管理も含めたコストの縮減に努めながら、計画的に整備を進めていただきたい。	